HITACHI
Inspire the Next

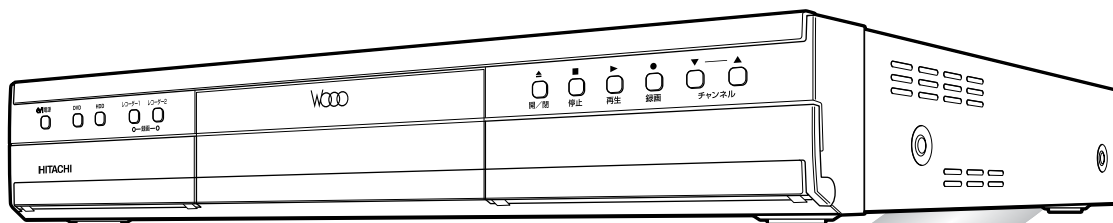
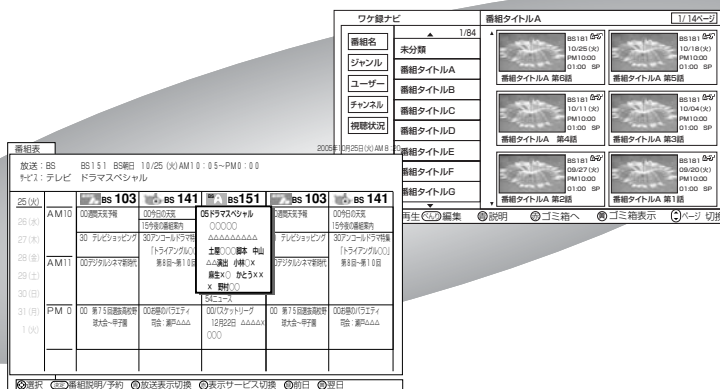
日立ハイビジョンHDD/DVDレコーダー

DV-DH1000W
DV-DH500W
DV-DH250W
DV-DH160W

取扱説明書

操 作 編

Wooo

はじめに 接続・設定編 をお読みください。

はじめに
テレビ番組を見る
おしえてボタンとべんりボタン
録る
観る
編集する
付録

PROGRESSIVE
●本機は業務用には対応していません。

HDD（ハードディスク）は一時的な保管場所です。
万一何らかの不具合により、録画や再生ができなかった場合、HDDの内容（録画済みの番組データなど）の補償や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

もっと楽しく、もっと快適に！

「カンタン・べんり」な機能がいろいろ。
誰でも楽しく使えます。

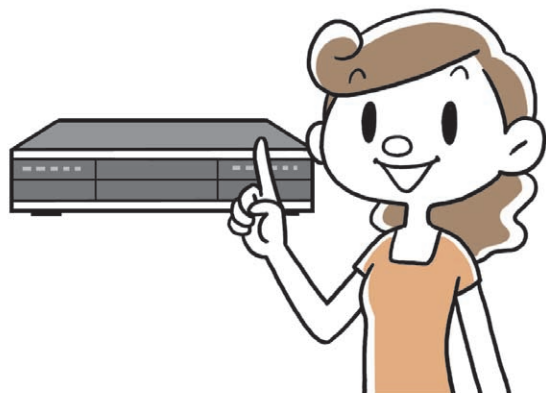
接続する

接続・設定がわからない…

かんたん接続・設定（『接続・設定編』P19）

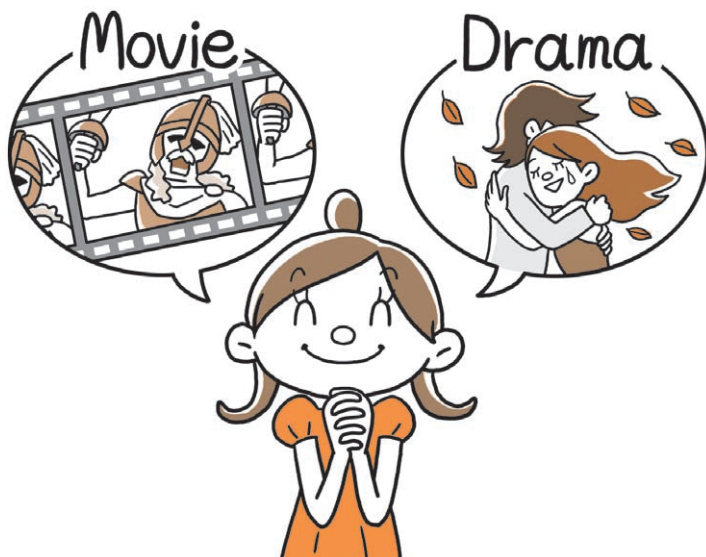
おしえてボタン

操作がわからない…

よく使う機能をかんたんガイド（P40）

録る

録りたい番組が重なったら…

ダブルでハイビジョン録画（P50）

観る

たくさん録った番組を…

自動で番組整理（P83）

本編以外のシーンを自動的にとばす…

とばし観（P79）

残す

連続ドラマをまとめたい…

かんたんDVD保存（P121）

もくじ

はじめに

テレビ番組を見る

おしえてボタンとべんりボタン

録る

観る

編集する

付録

ハードディスク(HDD)について

必ずお読みください

ハードディスク(HDD)の取扱いについてのお願い

本機に内蔵のハードディスク(以下HDD)は非常に精密な機器です。使用する環境や取扱いにより HDDの動作および寿命に影響を与える場合がありますので、次の内容を必ずお守りください。

■ HDDは一時的な保管場所です

HDDは、録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。あくまでも一度見るまで、または編集やDVDディスクにダビングするまでの一時的な保管場所としてお使いください。

■ HDDに異常を感じた場合はすぐにダビングを

HDD内に不具合箇所があると、異音がしたり、映像にブロック状のノイズが発生することがあります。そのままお使いになると劣化が進み、最悪の場合、HDD全体が使えなくなってしまうおそれがあります。このような現象が確認された場合には、すみやかにDVDディスクにダビングし、修理をご依頼ください。
HDDが故障した場合は、記録内容（データ）の修復はできません。

■ 設置時

●後面の冷却用ファンや側面の通風孔をふさがないでください。
●水平で振動や衝撃が起こらない場所に設置してください。
●ごみやほこりの少ない場所に設置してください。
●「結露」(つゆつき)が発生しにくい場所に設置してください。「結露」は故障の原因になります。
「結露」とは、冷たいコップの表面に水滴がついたりする現象です。急な温度変化が起きた場合や、寒い所から暖かい場所へ移動して設置する場合は「結露」が起こりやすくなります。そのような場合は、室温に約2～3時間なじませてから電源を入れてください。
●温度や湿度が高くない場所、直射日光があたらない場所に設置してください。温度や湿度の高い場所に設置すると故障の原因になります。
●安定した動作を維持するため、長期間ご使用されない場合でも、一年に一回程度は通電していただくことをおすすめします。
●HDDは精密部品であり、5℃以下の低温では動作保証しかねます。冬季などの録画予約時には本機の周囲温度にご注意ください。

■ 動作中

●電源プラグを抜いたり、電源ブレーカを切らないでください。
●振動や衝撃を与えたり、本機を動かしたりしないでください。
●動かすときには・・・①本体前面の電源スイッチを「切」にしてください。
②電源プラグをコンセントから抜いてください。
③2分以上待ってから本機を動かしてください。

お知らせ

● 本機の電源が入っている間、HDDは高速で回転しています。起動時や回転中に発生する音や振動は故障ではありません。
● データ読み取りの状態により、再生画面にまれにノイズが発生することがありますが、これは故障ではありません。

■ 停電が発生した場合

●記録中や再生中に停電等で電源が供給されなくなった場合、HDDの録画内容が損なわれる可能性があります。

■ 故障時のお願い

●再生画面が一時停止したり乱れが頻繁に発生する場合は、HDDの故障が考えられます。このような場合はHDDの交換修理が必要です。
●HDDを交換修理する場合、HDDの録画内容を新しいHDDに移すことはできません。
●修理の際は、必ずお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
ご自分でHDDを交換修理することはできません。本機を分解されますと、保証が無効になります。

万一何らかの不具合により、録画や再生ができなかった場合HDDの内容（録画済みの番組データなど）の補償や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。また、本機を修理した場合（HDD以外の修理も含む）にも同様です。あらかじめご了承ください。

本書の見かた

タイトル
録画した番組や市販ディスクを再生する
HDD TS HDD VR RAM RW VR RW V R VR R V V CD VCD
使えるディスクの種類
(12、14ページ)
1 [HDD] または [DVD] を押す
使用するディスクがHDDまたはDVDに切り換わります。
または
操作手順
•DVDを再生する場合は、本機にDVDディスクをセットしてください。
2 [再生] を押す
HDDまたはDVDに録画されている最新の番組が再生されます。
ボタンを押すことを
表します。
•前回再生していた番組がある場合は、その番組が再生されます。
•音楽用CD、ビデオCDの場合は、ディスクの先頭から再生されます。
•DVDビデオの場合は、メニュー画面が表示されることがあります。このような場合は、メニューを選んで再生してください。
■ 再生を停止するには
[停止] を押します。
( )
参照ページ
•「HDD-DVD設定」の「リジューム設定」(「接続・設定編」81ページ)を「する」に設定している場合は、停止した位置が記憶されます。次回再生を行うと、停止した位置から再生されます。
観る
インデックス
章ごとに位置を変えて
あります。
ご注意
● 本機以外で録画したDVD-Rは、必ずその機器でファイナライズしてから再生してください。ファイナライズしないで再生すると、もとの機器で使えなくなることがあります。
リモコン
操作で使用する
ボタン名を記載
しています。
DVDボタン
HDDボタン
再生ボタン
停止ボタン
ご注意
操作上守っていただ
きたいことを記載し
ています。
お知らせ
操作に関するお知ら
せです。
75
ページ番号

各部の名称と機能

本体

■本体前面

① **電源ボタン（『接続・設定編』37ページ）**
本体の電源を入／切します。

② **DVDボタン**
操作するドライブをDVDに切り換えます。DVDに切り換えると、DVDランプが緑色に点灯します。

③ **HDDボタン**
操作するドライブをHDDに切り換えます。HDDに切り換えると、HDDランプが青色に点灯します。

④ **レコーダー1ボタン（47ページ）**
同時録画時にレコーダー1（R1）を選びます。レコーダー1で番組を録画している場合は、ボタンの下の赤いランプが点灯します。

⑤ **レコーダー2ボタン（47ページ）**
同時録画時にレコーダー2（R2）を選びます。レコーダー2で番組を録画している場合は、ボタンの下の赤いランプが点灯します。

⑥ **ディスクトレイ（17ページ）**
DVDやCDをセットします。

⑦ **前面LED（青色イルミネーション）（『接続・設定編』61ページ）**
DV-DH1000W/500W/250Wのみ装備。消灯することができます。

⑧ **ディスクトレイ開／閉ボタン(17ページ)**
ディスクトレイを開／閉します。

⑨ **停止ボタン（49、75ページ）**
録画や再生を停止します。

⑩ **再生ボタン（75ページ）**
HDDやDVDに録画されている番組を再生します。

⑪ **録画ボタン（52ページ）**
視聴中の番組をHDDやDVDに録画します。

⑫ **チャンネルボタン（18ページ）**
チャンネルを切り換えます。

⑬ **外部入力3端子（『接続・設定編』31ページ）**
ビデオデッキやビデオカメラなどの外部機器を接続します。

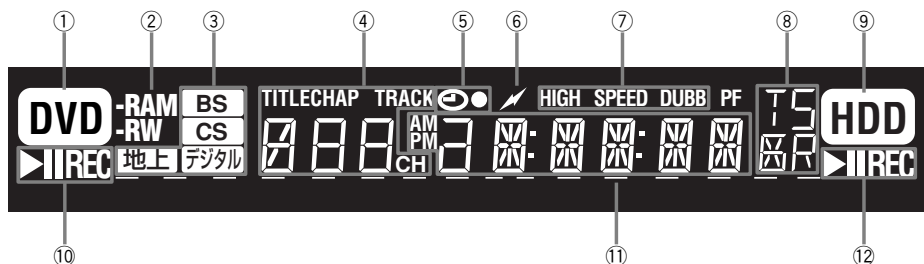
⑭ **リセットボタン**
本機をリセットします。リモコンや本機のボタンを押しても本機が動作しないときなどに押してください。
なお、リセットボタンを押しても、録画した番組、録画予約、チャンネル受信設定は消えません。

⑮ **本体表示窓（8ページ）**
時間やチャンネル番号など、本機の状態を表示します。

⑯ **SDメモリーカード挿入口（99ページ）**
SDメモリーカードを挿入します。SDメモリーカードに記録されている静止画を見ることができます。

⑰ **B-CASカード挿入口（『接続・設定編』23ページ）**
付属のB-CASカードを挿入します。

⑱ **拡張端子（DV-DH1000W/500W/250W）（100、140ページ）**
拡張機器を接続します。

■本体表示窓

① **DVD表示（75ページ）**
操作するドライブをDVDに切り換えると点灯します。

② **DVDディスクの種類（12ページ）**
使用しているDVDディスクの種類を表示します。

③ **放送の種類（18ページ）**
現在選んでいる放送の種類を表示します。

④ **番号表示**
選局中のチャンネル番号、タイトル番号、トラック番号などを表示します。

⑤ **録画予約表示（58ページ）**
録画予約すると ◔ が点灯します。

⑥ **回線使用表示（『接続・設定編』33ページ）**
電話回線の使用中、ダウンロード中に点灯します。

⑦ **ダビング表示（118ページ）**
ダビング中に点灯します。

⑧ **録画モード（53ページ）**
選んだ録画モードを表示します。

⑨ **HDD表示（75ページ）**
操作するドライブをHDDに切り換えると点灯します。

⑩ **DVD状態表示**
DVDの再生中、一時停止中、録画中などの状態を表示します。

⑪ **情報表示**
録画時間や再生時間などの情報を表示します。

⑫ **HDD状態表示**
HDDの再生中、一時停止中、録画中などの状態を表示します。

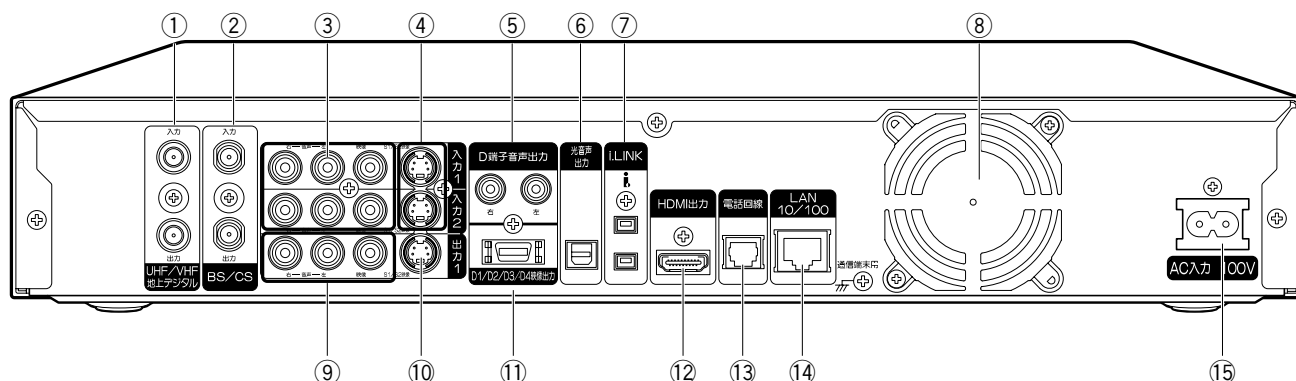
本体表示窓のメッセージ表示

本体表示窓に次のようなメッセージが表示され、本機の状態をお知らせします。

メッセージ	内容	参照ページ
DWNLD	待機中に新しいソフトウェアをダウンロードしています。	『接続・設定編』64ページ
R－1/R－2/R－3	本体とリモコンのリモコンコードが合っていないため、リモコンで本機を操作できません。本体とリモコンのリモコンコードを合わせてください。	『接続・設定編』63ページ
EXT	CSチューナーなどの予約待機ができる外部機器を本機に接続し、その外部機器で録画予約した後、本機の電源を切ります。外部機器の放送開始に連動して本機に番組が録画されます。	『接続・設定編』70ページ
FRMT	DVDディスクのフォーマット中です。DVDマークが点滅している間はフォーマット中、点滅が終われば完了です。	133ページ

当社製の他のハイビジョンHDD/DVDレコーダーに付属の液晶表示窓付リモコンで操作した場合、以下のメッセージが表示されます。

メッセージ	内容	参照ページ
PROG	リモコンから転送したGコード予約やマニュアル予約を本機が受信しました。	59ページ 62ページ
ERR	リモコンから転送したGコードが正しく受信できませんでした。Gコードが正しいか確認してください。また、転送するときはリモコンをできるだけ揺らさないでください。	59ページ
FULL	42番組以上の録画予約をリモコンから本機に転送しました。リモコンから本機に転送できる録画予約は42番組までです。	56ページ

■本体背面

① **UHF（地上デジタル/アナログ）／VHF（地上アナログ）放送用アンテナ入出力端子**
地上デジタル、地上アナログ放送用のアンテナ線を接続します。

② **BS・110度CSデジタル放送用アンテナ入出力端子**
BS・110度CSデジタル放送用のアンテナ線を接続します。

③ **映像・音声入力1/2 端子**
ビデオデッキ、CATVホームターミナル、BS・CSチューナーなどの映像・音声出力端子と接続します。

④ **S1/S2 映像入力端子**
ビデオデッキ、CATVホームターミナル、BS・CSチューナーなどのS映像出力端子と接続します。

⑤ **D端子音声出力**
本機のD1/D2/D3/D4映像出力端子とテレビを接続したときに、テレビの音声入力端子と接続します。

⑥ **光デジタル音声出力端子**
光デジタル音声入力端子付きアンプやデコーダーと光デジタルケーブルで接続します。

⑦ **i.LINK端子（DV-DH1000W/500W）**
i.LINKコードを使用して、D-VHSデジタルハイビジョンビデオデッキなどのi.LINK対応機器と接続します。i.LINK対応機器と接続すると、機器間で映像、音声、制御信号を送信することができます。

⑧ **冷却用ファン**
電源を切っても回り続ける場合があります（144ページ）。

⑨ **映像・音声出力端子**
テレビの映像・音声入力端子と接続します。

⑩ **S1/S2映像出力端子**
テレビのS映像入力端子と接続します。

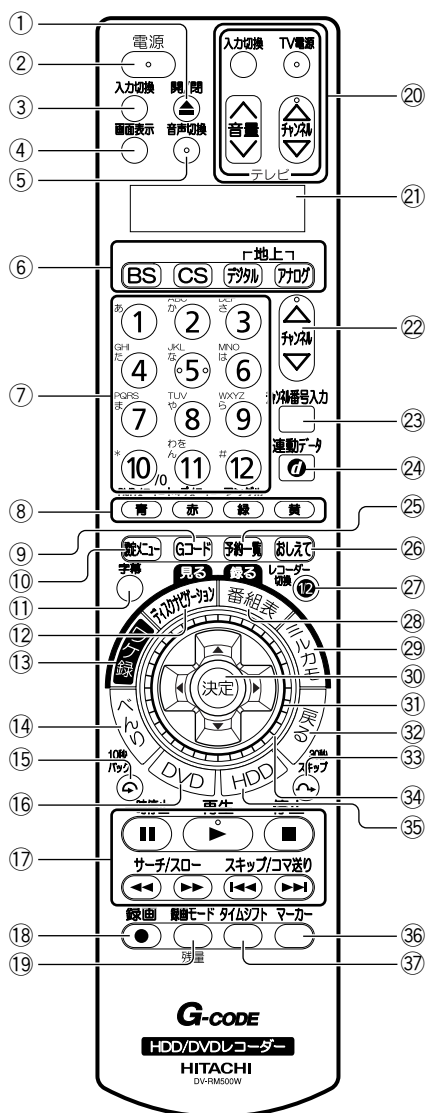
⑪ **D1/D2/D3/D4映像出力端子**
D映像入力端子のあるテレビと接続します。

⑫ **HDMI出力端子（DV-DH1000W/500W/250W）**
HDMI入力端子のあるテレビと接続します。
※Ver.1.1対応（ただしDVD-Audioには非対応）

⑬ **電話回線接続端子**
電話回線と接続します。

⑭ **ネットワーク端子**
常時接続環境のインターネット網とLANケーブルで接続します。（地上デジタル放送の双方向データ放送で使用されます。）

⑮ **電源コード差込口**
電源コードを接続します。

リモコン

① **ディスクトレイ開／閉ボタン(17ページ)**
ディスクトレイを開／閉します。

② **電源ボタン（『接続・設定編』37ページ）**
本体の電源を入／切します。

③ **入力切換ボタン（51ページ）**
本機の外部入力1.2.3を切り換えます。

④ **画面表示ボタン（26、74ページ）**
いろいろな情報を表示します。

⑤ **音声切換ボタン（22、96ページ）**
二重音声放送の音声言語を切り換えます。

⑥ **放送切換ボタン（BS/CS/地上デジタル/地上アナログボタン）（18ページ）**
放送の種類を切り換えます。

⑦ **数字ボタン（18、59ページ）**
チャンネル番号やGコード予約番号の入力、DVDビデオで再生するトラックの指定などを行います。

⑧ **青／DVDメニュー、赤／トップメニュー、緑／アングル、黄ボタン**
番組表やディスクナビゲーション、ワケ録ナビなどの各画面で、色名で表示される機能を選びます。
また、DVDビデオディスクの再生中に押すと、「DVDメニュー」「トップメニュー」を表示したり、アングルを切り換えることができます。

⑨ **Gコードボタン（59ページ）**
Gコードで予約します。

⑩ **設定メニューボタン（『接続・設定編』42ページ）**
設定メニューから、本機の各機能を設定することができます。

⑪ **字幕ボタン（96ページ）**
字幕の言語を切り換えます。

⑫ **ディスクナビゲーションボタン（81ページ）**
ディスクナビゲーション画面を表示して、再生する番組を選びます。

⑬ **ワケ録ボタン（83ページ）**
ワケ録ナビ画面を表示して再生する番組を選んだり、フォルダで管理したりすることができます。

⑭ **べんりボタン（42ページ）**
べんりメニューを表示して、さまざまな操作を行うことができます。

⑮ **10秒バックボタン（77ページ）**
番組の再生を10秒前に戻します。

⑯ **DVDボタン（49、75ページ）**
DVDに切り換えます。DVDに切り換えると、本体前面のDVDランプが緑色に点灯します。

⑰ **再生操作ボタン**

一時停止ボタン（77ページ）
再生を一時停止します。

再生ボタン（75ページ）
HDDやDVDに録画されている番組を再生します。

サーチ／スローボタン（77ページ）
再生中の番組を早戻し、早送りします。一時停止中に押すと、スロー再生します。

停止ボタン（49、75ページ）
録画や再生を停止します。

スキップ／コマ送りボタン（77ページ）
再生中に ▶▶| を押すと次のチャプターにスキップし、|◀◀ を押すとチャプターの先頭に戻ります。一時停止中に押すとコマ送りします。

⑱ **録画ボタン（49ページ）**
見ている番組をHDDやDVDに録画します。

⑲ **録画モード／残量ボタン（49ページ）**
録画モードの切り換えとディスク残量の確認を行います。押すたびに録画モードが切り換わります。

⑳ **テレビ操作ボタン**
テレビの電源の入／切、外部入力の切換、音量調整、チャンネル選局などを行います。

㉑ **表示窓（『接続・設定編』63ページ）**
現在のリモコンコードを表示します。

㉒ **チャンネルボタン（18ページ）**
本機のチャンネルを切り換えます。

㉓ **チャンネル番号入力ボタン（18ページ）**
デジタル放送のチャンネル番号を直接入力するときに押します。

㉔ **連動データボタン（26ページ）**
データ放送を見るときに押します。

㉕ 予約一覧ボタン（72ページ）
予約一覧画面を表示して録画予約の内容を確認したり、変更したりすることができます。

㉖ おしえてボタン（40ページ）
メニュー画面を表示して、ガイドに沿って番組の録画や再生、ダビング、消去の操作を簡単に行うことができます。

㉗ レコーダー切換ボタン（50ページ）
同時録画の際に、レコーダー1（R1）とレコーダー2（R2）を切り換えます。

㉘ 番組表ボタン（20、57ページ）
デジタル放送の視聴中に番組表を表示して、見たい番組や予約したい番組を選ぶことができます。

㉙ ミルカモボタン（67、89ページ）
ミルカモ予約画面を表示して、毎週同じ番組を録画するように予約することができます。

㉚ 決定ボタン
カーソルボタンで選んだ項目を決定します。

㉛ カーソルボタン
カーソルを上下左右に移動させてメニューや項目を選びます。

㉜ 戻るボタン
1つ前の画面に戻るときや各操作を終了するときに押します。

㉝ 30秒スキップボタン（77ページ）
番組の再生を30秒先に進めます。

㉞ ジョグリング（21、40、42、78、82、86ページ）
上下のカーソルボタンと同様に、メニューや項目を選ぶことができます。再生時のコマ送り／コマ戻しや、サムネイル画面の切り換えもできます。

㉟ HDDボタン（49、75ページ）
HDDに切り換えます。HDDに切り換えると、HDDランプが青色に点灯します。

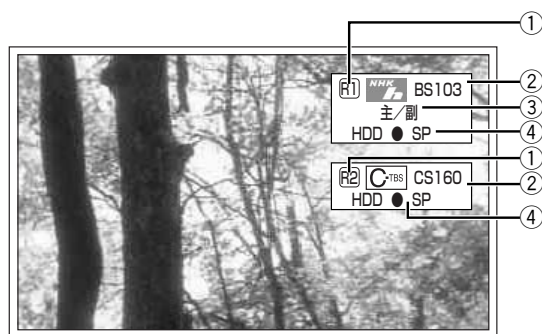
㊱ マーカーボタン（105ページ）
チャプターを設定します。

㊲ タイムシフトボタン（24ページ）
視聴中の番組を一時的にHDDに保存し、一時停止した場面から番組をいつでも再生できます。

テレビ画面の表示

チャンネル番号の確認画面

① 選局しているレコーダーの表示
R1：レコーダー1
R2：レコーダー2
② 放送局のロゴ、種類、チャンネル番号の表示
③ 音声の種類の表示

録画情報表示画面

① 録画しているレコーダーの表示
R1：レコーダー1
R2：レコーダー2
② 録画している放送局のロゴ、種類、チャンネル番号の表示
③ 音声の種類の表示
④ 録画先のディスクの種類、録画マーク、録画モードの表示

再生情報表示画面

① DVDの番組を再生しているときの表示
DVDディスクの種類やフォーマット、ファイナライズ状態が表示されます。
② HDDの番組を再生しているときの表示
③ 番組の総再生時間に対する現在の再生時間、再生ポイントの表示

本機をご使用になる前に

本機で使用できるディスク

	記録フォーマット（133ページ）	録画の前の初期化（133ページ）	ディスクの特長
内蔵HDD ・DV-DH1000W：1TB（テラ） ・DV-DH500W：500GB ・DV-DH250W：250GB ・DV-DH160W：160GB	フォーマットの設定はありません。※3	不要	**番組の一時的な保管場所として使用します。** ・TSX※5およびTS※6 モードでは、デジタル放送のハイビジョン映像を画質の劣化なしにデジタルのまま録画できます(53ページ)。 ・ハイビジョン映像をTSXモードで録画すると、DVDにXPモードで高速ダビングできます（118ページ）。 ・くり返し録画や番組の消去ができます。 ・デジタル放送の「1回だけ録画可能」な番組も録画できます(54ページ)。※7
DVD-RAM※1 4.7GB／9.4GB (12 cm) 1.4GB／2.8GB (8 cm) DVD RAM RAM4.7	VRフォーマット	不要※4	**くり返し録画や番組の消去と編集ができます。** ・デジタル放送の録画、録画した番組の消去、チャプター/プレイリストの作成など、本機の機能をフル活用できます。 ・CPRM対応ディスクを使えば、デジタル放送の「1回だけ録画可能な番組」も録画できます（54ページ）。※7 ・互換性のない機器（当社製も含む）では、再生できません。 ・DVD-Rではチャプター／プレイリストの作成／編集、および番組の消去／分割ができません。
DVD-RW※2 4.7GB (12 cm) 1.4GB (8 cm) DVD RW	VRフォーマット	必要	
	ビデオフォーマット	必要	**録画後にファイナライズすると、対応している他のDVDプレーヤーで再生できます（134ページ）。** ・一回だけ記録ができます。 ・ファイナライズした後は、追加録画できません。 ・デジタル放送を録画できません。 ・録画した番組の消去、チャプター／プレイリストの作成などの編集機能は使用できません。
DVD-R※2 4.7GB (12 cm) 1.4GB (8 cm) DVD R R4.7			

- 記録フォーマット：本機で録画や編集などを行えるようにDVDディスクを処理することです。
  本機のフォーマット形式には「VRフォーマット」と「ビデオフォーマット」があります。
  フォーマットすると、それまでに記録した内容はすべて消去されます。
- VRフォーマット：デジタル放送の録画やチャプター、プレイリストの作成など、本機の機能をフル活用することができます。ただし、互換性のない機器では再生できません。
- ビデオフォーマット：他のDVDプレーヤーで再生することができます（すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません）。ただし、デジタル放送の録画やチャプター、プレイリスト作成などの編集機能を使用することができません。

本機での動作が確認されている日立マクセル製のディスクを使うことをおすすめします。それ以外は、十分に性能を発揮できない場合があります。

※1　カートリッジつきの場合は、ディスクをカートリッジから取り出して使用してください。
※2　1枚のディスクにビデオフォーマットとVRフォーマットを混合させることはできません。
※3　ただし、HDDのトラブル時に「HDD初期化」で使用できるようになる場合があります。(『接続・設定編』81ページ)
※4　規格に準拠していないDVD-RAMディスクでは初期化が必要です（133ページ）。
※5　TSXモード：　デジタルハイビジョン放送およびデジタル標準テレビ放送をそのままの画質でHDDに録画します。DVDに高速ダビングできます（XPモードのみで1時間以内）。
※6　TSモード：　デジタルハイビジョン放送およびデジタル標準テレビ放送をそのままの画質でHDDに録画します。
※7　デジタル放送には、不正なダビングを防止し、著作権を保護するためにCPRM（一回だけ録画可能）という著作権保護技術が適用されています。

本機でできること

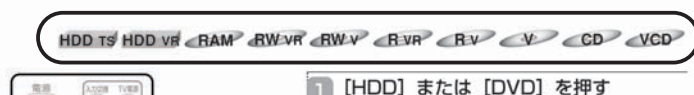
使用するディスクにより使える機能が異なります。

	本書でのマーク[※1]	本機の操作（○：できる　―：できない）							
		アナログ放送の録画（59ページ）	デジタル放送の録画（57ページ）	再生（75ページ）	番組の消去（128ページ）	タイトルの入力（132ページ）	プレイリストの作成（111ページ）	音声切り換え（96ページ）	HDDへのダビング（123ページ）
内蔵HDD	HDD TS（TSX、TSモード録画）	―	○	○	○	○	―	○	―
内蔵HDD	HDD VR（XP、SP、LP、EPモード録画）	○	○	○	○	○	○	○	―
DVD-RAM[※2,3] DVD RAM RAM4.7	RAM（VRフォーマット）	○	○	○	○	○	○	○	○[※6]
DVD-RW[※2,4] DVD RW	RW VR（VRフォーマット）	○	○	○	○	○	○	○	○[※6]
DVD-RW	RW V（ビデオフォーマット ファイナライズ前）	○	―	○	―	○	―	―	○
DVD-RW	V（ビデオフォーマット ファイナライズ後）	―	―	○	―	―	―	―	―
DVD-R[※2,4] DVD R R4.7	R VR（VRフォーマット）	○	○[※5]	○	―	○	―	○	○[※6]
DVD-R	R V（ビデオフォーマット ファイナライズ前）	○	―	○	―	○	―	―	○
DVD-R	V（ビデオフォーマット ファイナライズ後）	―	―	○	―	―	―	―	―

本書では、以下のようにマークを記載します。

録画した番組や市販ディスクを再生する

HDD TS　HDD VR　RAM　RW VR　RW V　R VR　R V　V　CD　VCD ― 使えるディスクの種類

1 ［HDD］または［DVD］を押す

ファイナライズとは

本機で録画したビデオフォーマットのDVD-RWとDVD-Rを、対応している他のDVDプレーヤーで再生できるように処理することです。本機でファイナライズするとDVDビデオ規格で記録され、DVDビデオとして再生できます。ファイナライズした後は、追加録画や編集はできません。本機でファイナライズしていないDVD-RWやDVD-Rを他の機器に入れると、録画や再生ができなくなることがあります。

※1　本機はディスクによって使える機能が異なりますので、操作説明の前に使えるディスクのマークを記載しております。
※2　本機での動作が確認されている日立マクセル製のディスクを使うことをおすすめします。それ以外は、十分に性能を発揮できない場合があります。
※3　カートリッジつきの場合は、ディスクをカートリッジから取り出して使用してください。
※4　1枚のディスクにビデオフォーマットとVRフォーマットを混合させることはできません。
※5　CPRM対応ディスクを使用してください。
※6　1回だけ録画可能な番組は除きます。

本機で再生のみできるディスク

ディスクの種類	ロゴマーク	本書でのマーク	本機の操作（○：できる　—：できない）	
			再生 （75ページ）	音声切り換え （96ページ）
DVDビデオ※5	DVD VIDEO	V	○※6	○
音楽用CD※8	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	CD-DAフォーマット※7 CD	○	—
ビデオCD※7	COMPACT disc DIGITAL VIDEO	VCD ※7	○	—

※5 ファイナライズ済みのDVD-RW、DVD-R、DVD+RW、DVD+Rは、DVDビデオとして再生することができます。ただし、使用するディスクの特性・汚れ・傷、またはピックアップの汚れ・結露などにより再生できない場合があります。
※6 ソフト制作者の意図により、本書の記載どおりに動作しないディスクがあります。詳しくは、ディスクのジャケットなどをご覧ください。
※7 音楽用CDまたはビデオCDのフォーマットで記録、ファイナライズされた音楽用CD-RとCD-RWも再生できます。ただし、記録状態によっては再生できない場合があります。
※8 CD規格に準拠していない「コピーコントロールCD」などのディスクについては、再生の状態を保証できません。特殊ディスク再生時のみ支障をきたす場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。CD規格外ディスクを再生した場合、さまざまな不具合が発生することがあります。

DVDビデオソフトの表示について

DVDビデオソフトには、リージョン番号や画面サイズ、字幕種類などのマークが記載されています。記載内容を確認してお楽しみください。

マーク	意味	機能説明
2　ALL	リージョン番号（再生可能地域番号）を表しています。	本機は、「2」、「ALL」、「2を含む」リージョン番号のDVDビデオソフトを再生できます。
4:3 16:9 LB 16:9 PS	DVD ビデオソフトに記録されている画面サイズを表しています。 4:3：　4:3の画面サイズで記録されています。 16:9 | LB：ワイドテレビではワイド画像を、4:3のテレビではレターボックス画像（上下に黒い帯が入っている）を楽しめるように記録されています。 16:9 | PS：ワイドテレビではワイド画像を、4:3のテレビでは左右をカットした4:3の画像を楽しめるように記録されています。	本機と接続するテレビの種類（ワイドテレビや4:3のテレビ）に応じた画面サイズが選べます。
2	字幕の種類を表しています。	リモコンの［字幕］またはべんりメニューの「DVDメニュー」（45ページ）で、お好みの字幕言語を選べます。 ・ディスクによっては［字幕］で字幕が切り換わらない場合があります。
2	DVDビデオソフトに記録されているアングル数（前方からの撮影画像や後方からの撮影画像など）を表しています（マルチアングル）。	べんりメニューの「アングル」または「DVDメニュー」（45ページ）で、お好みのアングルが選べます。
5	音声トラック数や音声記録方式を表しています。	リモコンの［音声切換］で、音声を切り換えることができます。 ・ディスクによっては［音声切換］で音声が切り換わらない場合があります。

本機で対応していないディスク

- 2.6GB/5.2GB DVD-RAM（12 cm）
- 3.95GB/4.7GB DVD-R for Authoring
- ビデオレコーディング規格に準拠して記録されていないDVD-RAM
- 本機以外の機器で記録し、ファイナライズされていないDVD-R
- PAL方式で記録されたディスク
- リージョン番号が「2」、「ALL」以外のDVDビデオ
- MV-Disc
- DVD-ROM
- DVD-Audio
- CD-ROM
- Dual Disc（片面がCDでもう一方の面がDVDのディスク）
- CDV（CDビデオ）
- CD-G（CDグラフィクス）
- Photo-CD
- CVD
- SACD（スーパーオーディオCD）
- PD
- BD（ブルーレイディスク）
- HD DVD

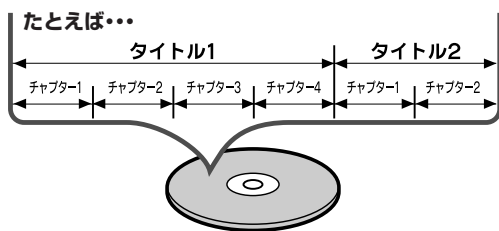
お知らせ

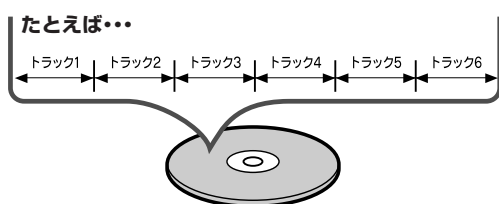
万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。下記のような操作を行うと不具合を生じる可能性があります。

- ● 本機で録画・録音・編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで使用する。
- ● 上記の動作を行ったディスクを再び本機で動作させる。
- ● 他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機で使用する。
- ● 録画・再生中に停電が発生した場合。

ディスクの構成

DVDの構成例

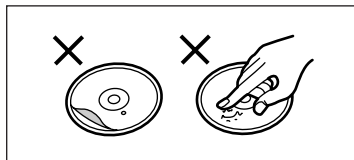
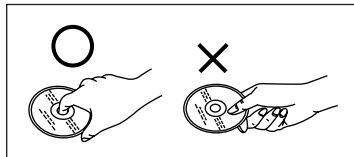
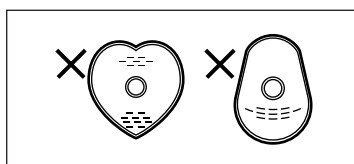
DVDディスクは、「タイトル」と「チャプター」で構成されています。「タイトル」とは、例えば複数の映画が記録されているDVDビデオディスクで各映画のことを指します。「チャプター」とは、「タイトル」をさらに細かく分けたものを指します。

CDの構成例

ビデオCDや音楽用CDは、「トラック」（ファイル）で構成されています。「トラック」とは、例えば複数の音楽が記録されているCDで各曲を指します。

使用上の注意点

ディスク破損の原因や、機器の故障の原因になるおそれがありますので、次のことをお守りください。

- ●ディスクの録画、再生面には手を触れない。
- ●鉛筆やボールペンなどで字を書かない。
- ●レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールで拭かない。

- ●傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。
- ●紙やシール、ラベルを貼らない。
- ●シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出したりしているディスクは使わない。

- ●ラベル面をプリンターで印刷できるタイプのディスクを使う場合は、日立マクセル製の使用を推奨します（粗悪なディスクの使用は、機器の故障の原因になることがあります）。
- ●ハート型など、特殊形状のディスクは使わない（機器の故障の原因となります）。

- ●そりの大きなディスクや割れたりひびが入ったりしているディスクは使わない。

ダブルレコーダーでできること・できないこと

本機では、2つの番組の録画（同時録画）や録画中の再生ができますが、一部の操作に以下のような制限があります。

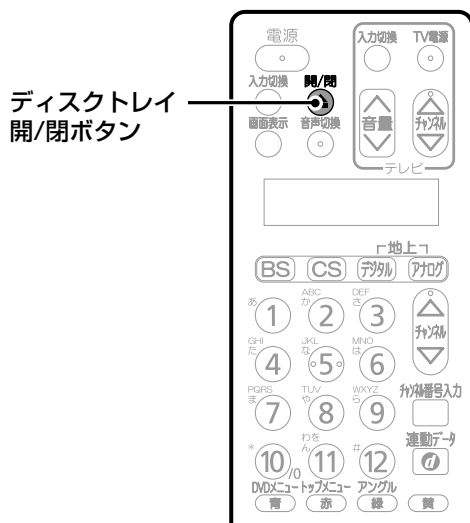
できることの例

	レコーダー1（R1）		レコーダー2（R2）（TSモード専用）			
○	HDDへのハイビジョン録画（TSXモード）	をしながら、	HDDへのハイビジョン録画（TSモード）			
○	HDDへのハイビジョン録画（TSモード）					
○			HDDへのハイビジョン録画（TSモード）			
○	HDDへのハイビジョン録画（TSモード）	をしながら、	HDDへのハイビジョン録画（TSモード）			
○	HDDまたはDVDへの録画	をしながら、	HDDへのハイビジョン録画（TSモード）			※デジタル放送の同じ番組をレコーダー1とレコーダー2で録画することができます（有料放送を含む）。 1つの番組を2とおりの画質モードで録画する場合に便利です。
○	HDDへのハイビジョン録画（TSモード）	をしながら、	HDDへのハイビジョン録画（TSモード）	をしながら、	HDDまたはDVDの再生	
○	HDDへのハイビジョン録画（TSモード）	をしながら、	HDDへのハイビジョン録画（TSモード）	をしながら、	録画中の番組の追っかけ再生	
○	DVDへの録画	をしながら、	HDDへのハイビジョン録画（TSモード）	をしながら、	録画中の番組の追っかけ再生	※DVDの追っかけ再生はDVD-RAMのみ可能
○	HDDへのハイビジョン録画（TSモード）	をしながら、	HDDへのハイビジョン録画（TSモード）	をしながら、	DVDへの高速ダビング	※予約録画開始より前にDVDへのダビングを開始した場合のみ可能。
○	HDDへの録画（TSモード以外）	をしながら、			DVDへの高速ダビング	
○	DVDへの録画・ダビング	をしながら、	HDDへのハイビジョン録画（TSモード）			
○	外部入力からの録画	をしながら、	HDDへのハイビジョン録画（TSモード）			

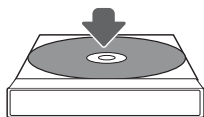
※録画中の編集・番組消去はできません。HDDへ録画した番組を「ごみ箱」に移動することはできます。

できないことの例

ディスクの入れかた／取り出しかた

ディスクを入れる

1 ［ディスクトレイ開/閉］を押す

ディスクトレイが開きます。

2 ラベル面を上にしてディスクをディスクトレイに入れる

- 両面ディスクの場合は、再生したい側の面を下にして入れてください。反対側を再生したい場合は、いったんディスクを取り出し、裏返して入れ直してください。
- DVD-RAM、DVD-Rディスクを使用する場合は、ディスクをカートリッジ、キャディー、ホルダーから取り出して使用してください。
- ディスクを取り扱うときの注意点については、「使用上の注意点」（15ページ）をご覧ください。

3 ［ディスクトレイ開/閉］を押す

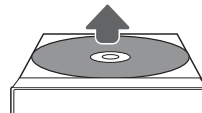
ディスクトレイが閉まり、本機がディスクを読み込みます。

- ディスクトレイを手で押して閉めないでください。

ディスクを取り出す

1 ［ディスクトレイ開/閉］を押す

ディスクトレイが開きます。

2 ディスクトレイからディスクを取り出す

- ディスクを取り扱うときの注意点については、「使用上の注意点」（15ページ）をご覧ください。

3 ［ディスクトレイ開/閉］を押す

ディスクトレイが閉まります。

- ディスクトレイを手で押して閉めないでください。

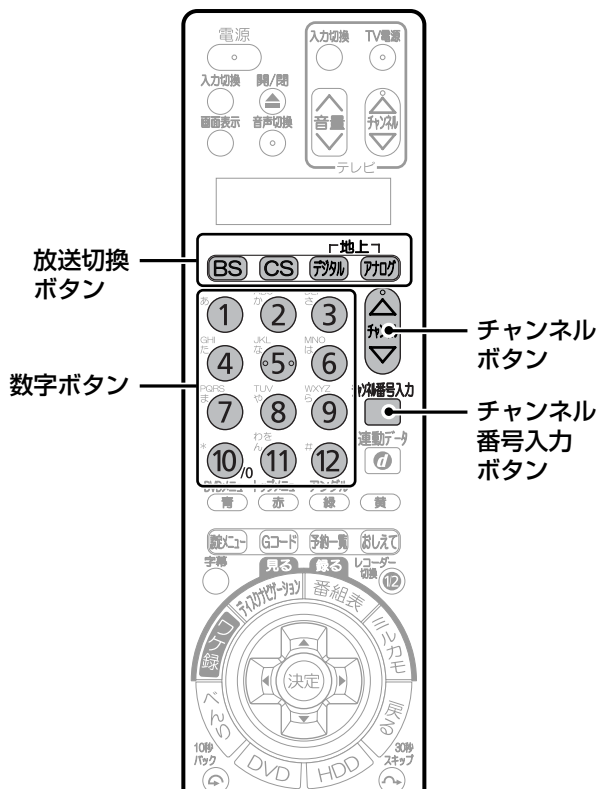
ご注意

- DVDディスクへの録画は、できるだけ高温にならない場所での使用をおすすめします。
- 本機で再生できないディスクをディスクトレイに入れないでください。ディスクが取り出せなくなることがあります。ディスクが取り出せなくなった場合は、「ディスクの取り出しかた」（148ページ）をご覧ください。

お知らせ

- フォーマットされていないDVDディスクや、本機で使用できないディスクをセットした場合は、フォーマットの実行画面が表示されます。DVDディスクをフォーマットしてください（133ページ）。

テレビ番組を見る

放送の種類を選ぶ

1 放送切換ボタン（BS、CS、デジタル、アナログ）を押す

① BS: BSデジタル放送
② CS: 110度CSデジタル放送
③ デジタル: 地上デジタル放送
④ アナログ: 地上アナログ放送

チャンネルを選ぶ

■数字ボタンでチャンネルを選ぶ（ワンタッチ選局）

・1～12の数字ボタンを押す。

チャンネル1～12には主な放送局が設定されているので、数字ボタンを押すだけで簡単にチャンネルを選ぶことができます。

■［チャンネル（△/▽）］でチャンネルを選ぶ

・［チャンネル（△/▽）］を押して、チャンネルを順逆に1つずつ切り換えることもできます。

■3桁の番号を入力してチャンネルを選ぶ（ダイレクト選局）

デジタル放送の場合、3桁のチャンネル番号を入力してチャンネルを選ぶことができます。

1 ［チャンネル番号入力］を押す

2 数字ボタンを押して3桁のチャンネル番号を入力する

例）103チャンネルのとき

① → ⑩/0 → ③

- 間違った番号を入力した場合は、もう一度3桁のチャンネル番号を入力し直してください。
- 「0」を入力するときは、数字ボタンの［10］を押してください。
- 地上デジタル放送で3桁のチャンネル番号が重複している場合は、チャンネル番号を入力したあとに枝番入力画面が表示されます。数字ボタンを押して4桁目の枝番号を入力してください。

お知らせ

● 録画中はチャンネルを切り換えることができません。どちらか一方のレコーダーでのみ録画しているときは、[レコーダー切換]を押して、録画していないほうのレコーダーを選択すると、別の放送を見ることができます。

● データ放送の見えかたは、各放送局の番組の作りかたによって異なります。

データ放送・ラジオ放送を視聴する

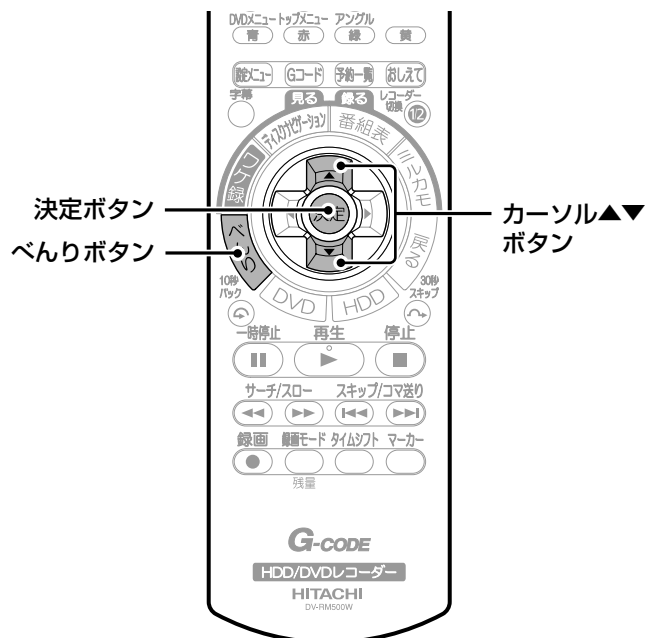
デジタル放送の「データ放送」、「ラジオ放送」を視聴できます。

1 [べんり] を2回押す

• べんりボタンの使いかたについては「べんりボタンの使いかた」(42ページ)をご覧ください。

2 [カーソル ▲▼] で「サービス切換」を選び、[決定] を押す

3 [カーソル ▲▼] で放送サービスを選び、[決定] を押す

• 地上デジタル放送では、ラジオ放送サービスが行われていないため、「ラジオ放送」はグレー表示され、選ぶことができません。

お知らせ

● ラジオ放送には映像のない番組があります。画面には何も表示されませんので、本機の電源の切り忘れなどにご注意ください。

● データ放送、ラジオ放送は録画できません。

■お買い上げ時のBS・110度CSデジタル放送のチャンネルについて

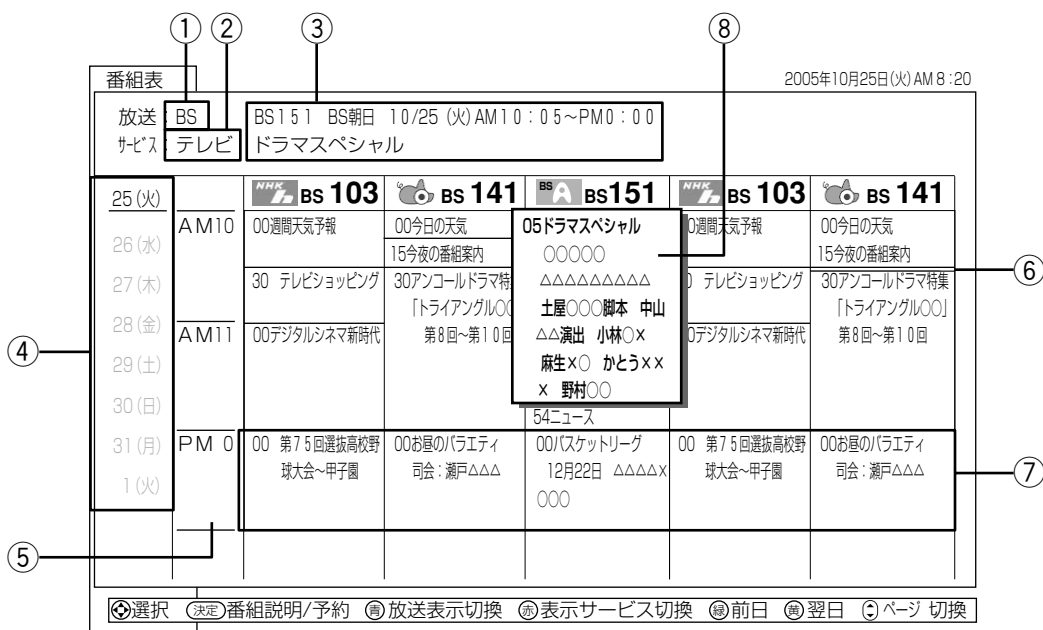
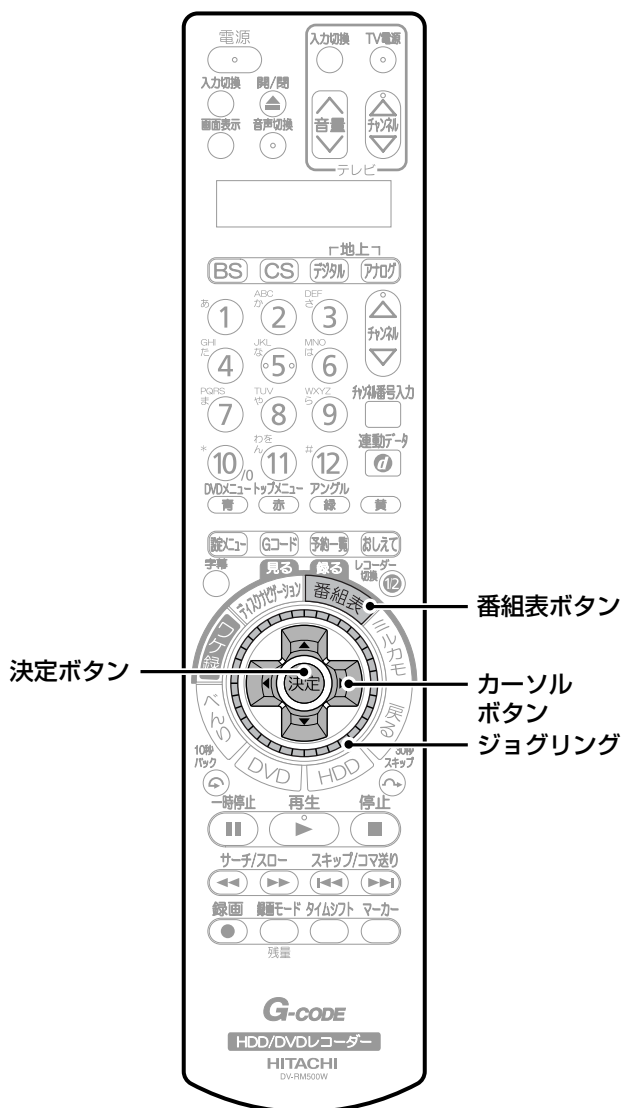
お買い上げ時、数字ボタンには以下のチャンネルが設定されています。

ボタン番号	BSデジタル放送	
1	101ch	NHK1（NHK BS1）
2	102ch	NHK2（NHK BS2）
3	103ch	NHKh（NHKハイビジョン）
4	141ch	BS日テレ
5	151ch	BS朝日
6	161ch	BS-i
7	171ch	BSJ（BS ジャパン）
8	181ch	BSフジ
9	191ch	WOWOW
10	200ch	スターチャンネル（スター・チャンネルBS）
11	755ch	BS朝日データ
12	910ch	ウェザーニュース

ボタン番号	110度CSデジタル放送	
1	100ch	スカパー！110 プロモ
2	160ch	C-TBS ウェルカムチャンネル・ワンテンポータル
3	−	−
4	194ch	AQステーション
5	250ch	アクティブ！スポーツチャンネル
6	110ch	ワンテンポータル
7	183ch	フジテレビ・ディノス
8	177ch	ショップチャンネル
9	−	−
10	−	−
11	−	−
12	055ch	epチャンネル

●数字ボタンに設定されているチャンネルは変更することができます（『接続・設定編』55ページ）。

番組表（EPG）からデジタル放送の番組を選ぶ

デジタル放送は、番組表（EPG）を利用して簡単に番組を選ぶことができます。番組表には、現在放送中の番組のほか、これから放送される番組が新聞のテレビ欄のように表示されます。

①［青］を押すたびに放送の種類を「BS」－「CS」－「地上デジタル」と切り換えることができます。
②BSデジタル放送、110度CSデジタル放送を選局している場合、［赤］を押すたびに「テレビ放送」－「ラジオ放送」を切り換えることができます。
③現在選んでいる番組のチャンネル番号、放送局名、放送時間、番組名が表示されます。
④［黄］を押すと1日先の番組情報が表示されます。［緑］を押すと1日前の番組情報に戻ります。ただし、過去の番組情報を表示することはできません。最大7日先の番組表まで表示できます。
⑤3時間分の時間帯が表示されます。
　［カーソル▲▼］を押すと、番組が1つずつ切り換わります。
　［チャンネル△▽］を押すと、3時間ずつ番組表画面が切り換わります。
　録画予約している番組がある時間帯は赤色のバーが表示されます。
⑥放送時間が短いために番組名を表示できない場合は、水色で表示されます。カーソルを合わせて［カーソル ▲▼］を押すと、番組名が順番に表示されます。
⑦サイマル放送（複数のチャンネルで同じ番組を放送すること）の場合は、水色で表示されます。カーソルを合わせて［カーソル◀▶］を押すと、チャンネルを切り換えることができます。
⑧［カーソル▲▼◀▶］で番組を選ぶと拡大表示されます。

1 デジタル放送の視聴中に[番組表]を押す

視聴中のデジタル放送の種類、サービスに対応した番組表が表示されます。

- 地上デジタル放送を受信設定していないときはスキップされます。

2 [カーソル▲▼◀▶]を押して番組を選ぶ

- ジョグリングを回すと［カーソル ▲▼］と同様に番組を選ぶことができます。
- ［決定］を押すと、選んでいる番組の情報が表示されます。
- これから放送される番組を選んで［決定］を押すと、録画予約画面が表示されます。録画予約については、「番組表（EPG）から予約する」（57ページ）をご覧ください。

3 [番組表] を押す

番組表が消えます。

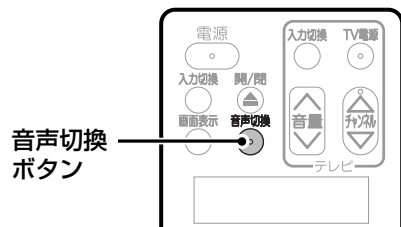
お知らせ

- ● 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このような場合は、実際の放送内容と番組表の内容が一致しないことがあります。
- ● 番組表には本機内部に事前に受信した内容が表示されます。お買い上げ時や電源を入れたときなどは、しばらくなにも表示されないことがあります。
- ● 番組によっては、前の番組の終了時間と次の番組の開始時間が1分間重なって表示される場合があります。これは、秒単位を繰り上げまたは繰り下げ処理して表示しているためで、故障ではありません。
- ● 番組情報が送られない場合もあります。このような場合、番組が放送されていても番組表では選べません。「チャンネルを選ぶ」（18ページ）でチャンネルを選んでください。
- ●「CHスキップ設定」（『接続・設定編』57ページ）でスキップするように設定したチャンネルは番組表に表示されません。
- ● ディスクナビゲーション画面およびワケ録ナビ画面のサムネイル表示中（80、83ページ）は、番組表を表示できません。
- ● 地上アナログ放送では番組表を表示することはできません。
- ● 録画中は、番組表を表示できません。

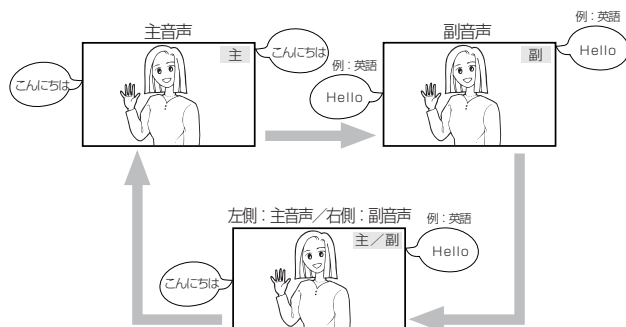
音声や映像を切り換える

複数の音声や映像がある放送のときは、音声や映像を切り換えることができます。

音声を切り換える

放送中の番組が二重音声放送のときは、音声を切り換えることができます。

■二重音声放送のとき

1 [音声切換] を押す

[音声切換] を押すたびに、音声が切り換わります。

デジタル放送の音声・映像・字幕を切り換える

複数の映像や音声（マルチ音声）、字幕があるデジタル放送の番組では、番組説明画面で映像、音声、字幕を切り換えることができます。映像、音声、字幕の内容は番組によって異なります。また、切り換えた映像、音声、字幕が有料な場合もあります。

1 デジタル放送の視聴中に [べんり] を押す

- べんりボタンの詳細については「べんりボタンの使いかた」(42ページ) をご覧ください。

2 [カーソル▲▼] で「番組説明」を選び、[決定] を押す

3 [決定] を押す

4 [カーソル▲▼]で設定する項目を選び、[決定]を押す

番組説明	2005年10月25日(火)AM10:25
10/25 (火) AM10:15 AM11:35 CS200 放送局名	
映像	①主映像
音声	①ステレオ音声
字幕	なし
⊜選択 ⊙決定 ⊙戻る	

設定項目	内容
映像	複数の映像がある場合、映像を切り換えることができます。マルチビュー放送の場合、映像の切り換えと同時に音声も自動で切り換わります。
音声	複数の音声がある場合、音声を切り換えることができます。
字幕	複数の字幕がある場合、字幕言語を切り換えることができます。「なし」を選ぶと字幕は表示されません。

5 [カーソル▲▼]で設定する内容を選び、[決定]を押す

番組説明	2005年10月25日(火)AM10:25
10/25 (火) AM10:15 AM11:35 CS200 放送局名	
映像 ①主映像	
音声 ①ステレオ音声	■①ステレオ音声 ■②ステレオ（英語）
字幕 なし	
⊜設定 ⊙設定終了	

- 設定できる映像、音声、字幕の名称が放送局側から送られている場合は、その名称が表示されます。
- 切り換えた映像、音声、字幕が有料の場合は、番組購入画面が表示されます。有料番組の購入については、「有料番組（ペイ・パー・ビュー）を購入する」（37ページ）をご覧ください。

6 設定が終了したら、[戻る]を2回押す

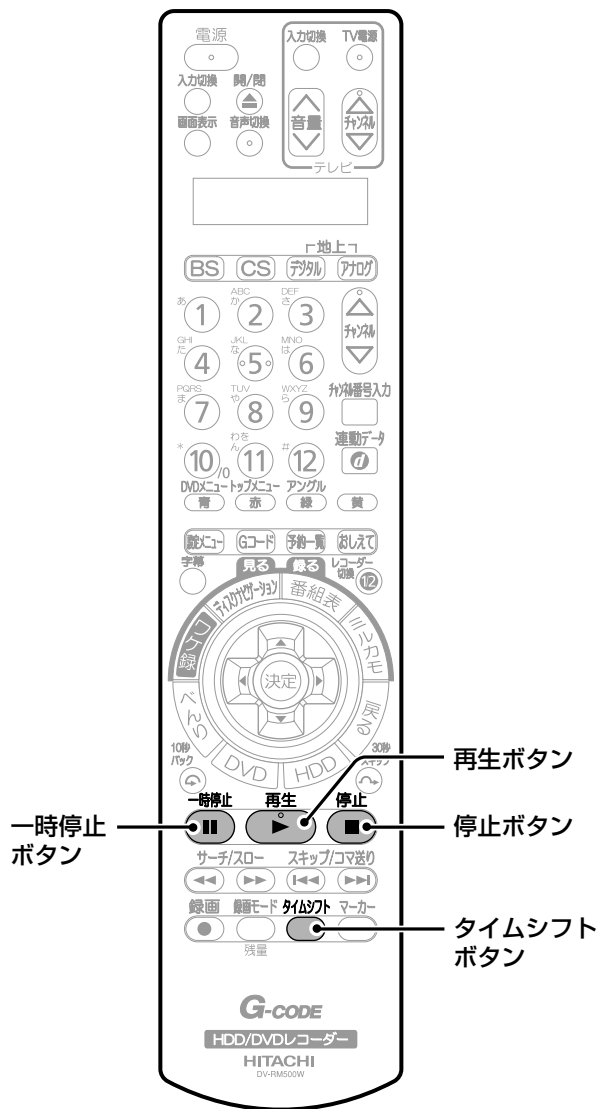
信号切換画面が消え、テレビ放送画面に戻ります。

お知らせ

● お買い上げ時、字幕は「なし」に設定されています。

時間をずらして見る（タイムシフト）

見ているアナログ放送やデジタル放送の番組を一時的に保存し、一時停止した場面からいつでも番組を再生できます。席を外す用事ができたときなどに便利です。

タイムシフトはHDDに一時的に保存するだけなので、タイムシフトを終了するとHDDから消去されます。

1 番組視聴中に［タイムシフト］を押す

現在視聴中の番組が一時停止状態になります。

- 一時停止するまでに数十秒間かかることがあります。

2 ［再生］または［一時停止］を押す

一時停止した場面から番組が再生されます。

- 一時停止してから10分間なにも操作をしないと、一時停止が自動的に解除され、再生が始まります。
- タイムシフト中は、録画した番組を再生しているときのように、早送りや巻き戻し、一時停止などの操作を行うことができます。再生中の操作については、「再生中の操作について」（76ページ）をご覧ください。
- 早送りによって現在放送中の場面に追いつくと、再生が一時停止されます。（タイムシフト中に1.5倍速再生ができるのは「TSX」「TS」モードで録画した番組のみです。）

■タイムシフトを止めるには

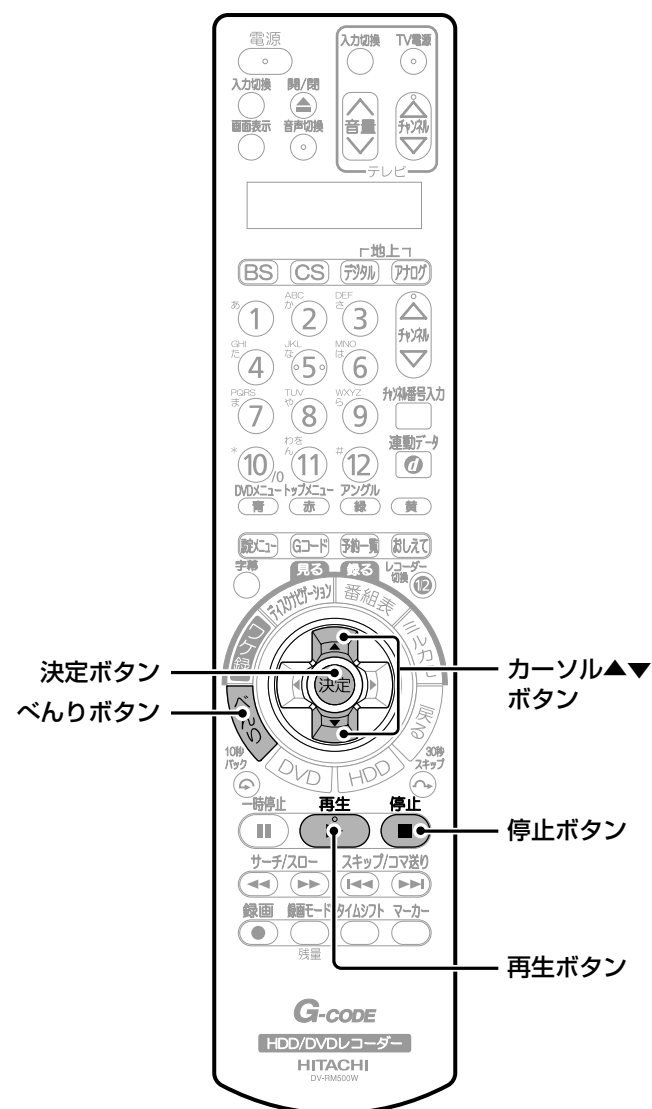
[停止]を押します。タイムシフトが終了し、現在放送中の画面に戻ります。

お知らせ

- 予約録画が始まると、タイムシフトは自動的に終了します。
- 「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』81ページ）の「タイムシフト時間」でタイムシフトの録画時間を設定できます。「なし」に設定すると、タイムシフトは使用できません。
- 「HDD-DVD設定」（『接続・設定編』81ページ）の「タイムシフト録画モード」でタイムシフト時の録画モードを設定できます。
- HDDの残量が少ない場合、タイムシフトできない場合があります。
- ラジオ放送およびデータ放送は、タイムシフトできません。
- HDDに録画された番組が999になると、タイムシフトできません。
- デジタル放送で番組をまたいでタイムシフトする場合、番組の変わり目で画面が黒くなったり、四角いノイズがあらわれたりすることがありますが、故障ではありません。また、番組によっては、番組の変わり目でタイムシフトが中断されることがあります。

ゆっくりと再生する（0.8倍速再生）

現在見ているデジタル放送の番組を、ゆっくり再生することができます。ゆっくり再生中は番組がHDDに一時的に保存されるので、録画した番組を再生しているときのように、早送りや巻き戻し、一時停止などの操作を行うことができます。再生中の操作については、「再生中の操作について」（76ページ）をご覧ください。

ゆっくり再生では番組をHDDに一時的に保存するだけなので、ゆっくり再生を終了するとHDDから消去されます。

1 デジタル放送の番組視聴中に［べんり］を2回押す

- べんりボタンの詳細については「べんりボタンの使いかた」（42ページ）をご覧ください。

2 ［カーソル▲▼］で「ゆっくり再生」を選び、［決定］を押す

- 視聴中の番組が通常の0.8倍速で再生されます。
- ゆっくり視聴を開始するまでに数秒間かかります。
- ［再生］を押すと、タイムシフトになります（24ページ）。

■ゆっくり再生を止めるには

［停止］を押します。ゆっくり再生が終了し、現在放送中の場面が表示されます。

お知らせ

- タイムシフト中（24ページ）でも、ゆっくり再生することができます。
- 予約録画が開始されると、ゆっくり再生は自動的に終了します。
- 「タイムシフト設定」（『接続・設定編』85ページ）の「時間」を「なし」に設定すると、ゆっくり再生はできません。
- HDDの残量が少ない場合、ゆっくり再生できない場合があります。
- アナログ放送、ラジオ放送、データ放送は、ゆっくり再生できません。
- デジタル放送で番組をまたいでゆっくり再生する場合、番組の変わり目で画面が黒くなったり、四角いノイズがあらわれたりすることがありますが、故障ではありません。また、番組によっては、番組の変わり目でゆっくり再生が中断されることがあります。

チャンネル番号を確認する

現在見ている番組のチャンネル番号を確認できます。

1 番組の視聴中に［画面表示］を押す

視聴中の番組のチャンネル番号が表示されます。約6秒で自動的に消えます。

① 選局しているレコーダーの表示
R1：レコーダー1
R2：レコーダー2
② 放送局のロゴ、種類、チャンネル番号の表示
③ 音声の種類の表示

お知らせ

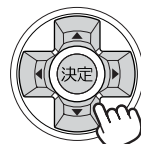
- デジタル放送でサラウンド・ステレオ音声の番組視聴中は、音声モードのステレオ欄に「5.1ch」、「3/1ch」、「3/2ch」のいずれかが表示されます。

データ放送を見る

データ放送のある番組では、テレビ画面の指示に従って操作することで、いろいろな情報を見たり、サービスを利用したりすることができます。

1 デジタル放送の視聴中に、［連動データ］を押す

データ放送画面が表示されます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で項目を選び、［決定］を押す

選んだ項目に従って、いろいろな情報が表示されます。

- 項目の表示内容や選択方法、操作するなどは番組によって異なります。画面の指示に従って操作してください。

3 画面の指示に従ってデータ放送を終了する

- 画面にデータ放送の終了方法が表示されない場合は、［連動データ］や［戻る］を押すとテレビ放送の画面に戻ります。

お知らせ

- データ放送は、チャンネルや画面内容によって、表示されるまでにかなり時間がかかる場合があります（約2分）が、故障ではありません。
- データ放送では、本機に接続した電話回線を使って通信を行う場合があります。通信中は［電源］以外の操作ができなくなることがあります。
- テレビ放送以外の画面を表示していると、データ放送を見ることができません。テレビ放送画面を表示させてから［連動データ］を押してください。

番組情報を見る（番組説明）

デジタル放送の番組視聴中に、番組情報を表示して確認することができます。

1 デジタル放送の視聴中に［べんり］を押す

• べんりボタンの詳細については「べんりボタンの使いかた」（42ページ）をご覧ください。

2 ［カーソル▲▼］で「番組説明」を選び、［決定］を押す

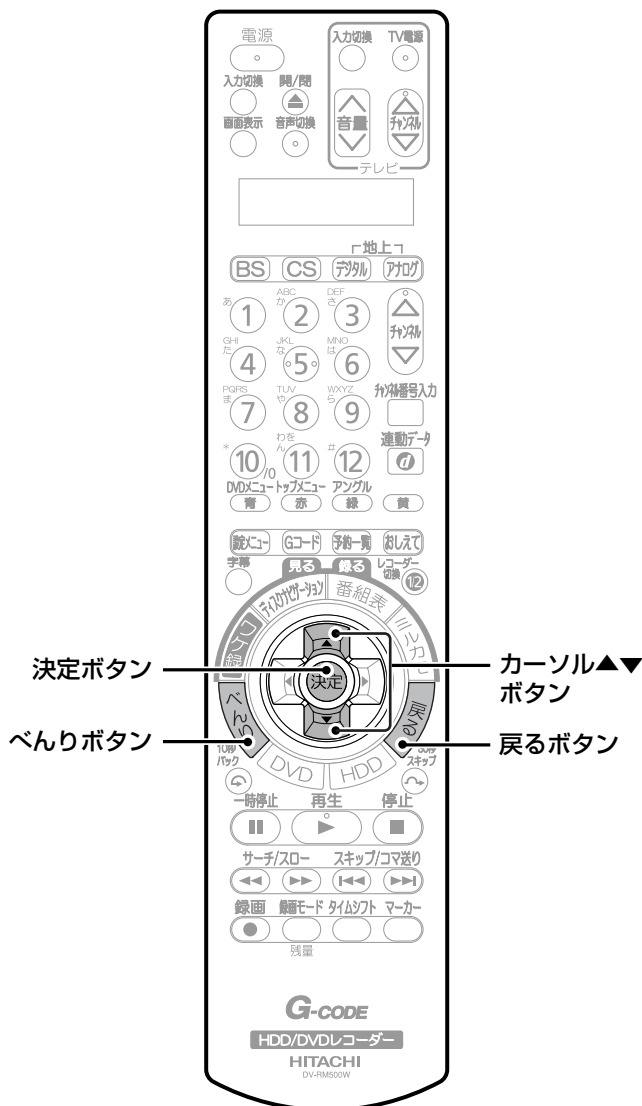
3 番組情報を確認する

• 番組情報欄に「△／▽」が表示されているときは、1画面に表示しきれない番組説明があります。［カーソル▲▼］で番組情報をスクロールさせてください。

4 番組情報を確認したら、［戻る］を押す

番組情報が消えます。

これから放送される番組の情報を見る（テロップEPG）

現在選局しているデジタル放送のチャンネルで、これから放送される2日分の番組情報を表示して確認できます。

1 デジタル放送の視聴中に［べんり］を押す

- べんりボタンの詳細については「べんりボタンの使いかた」（42ページ）をご覧ください。

2 ［カーソル▲▼］で「テロップEPG」を選び、［決定］を押す

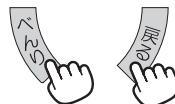
テレビ画面の下側に番組情報が表示されます。

3 番組情報を確認する

これから放送される2日分の番組情報が順番に繰り返し表示されます。

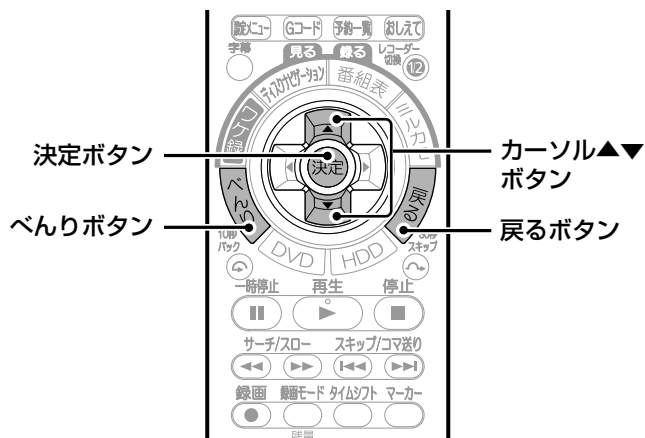
- 番組情報の表示は自動的に切り換わります。表示を一時的に止めたり、戻したりすることはできません。

4 ［べんり］を押し、［戻る］を押す

番組情報が消えます。

- 他のチャンネルに切り換えたり、機能設定画面を表示させたりしても、番組情報が消えます。

放送局から送られてくるお知らせを確認する

デジタル放送の放送局から「メール」や「ボード」、「ご連絡」などのお知らせが送られてくることがあります。これらのお知らせはいつでも表示して確認できます。

種類	内容
メール	デジタル放送の放送局からお客様へ送られるメッセージです。メールを受信すると、画面下側に「メールがあります」というメッセージが表示されます。
ボード	CS放送局からのお知らせです。
ご連絡	電話回線の接続異常やソフトウェアを書き換えるためのダウンロード情報などのお知らせです。

1 [べんり] を2回押す

• べんりボタンの詳細については「べんりボタンの使いかた」(42ページ)をご覧ください。

2 [カーソル▲▼] で「メール・ボード」を選び、[決定] を押す

メール·ボード画面が表示されます。

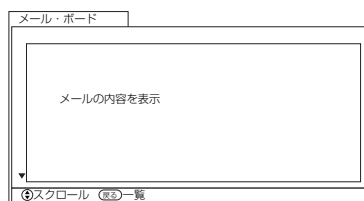
3 [カーソル▲▼] で見たいお知らせを選び、[決定] を押す

• 内容を確認していない「メール」は、「メール(未読)」と表示されます。

4 内容を確認する

メール・ボード

メールの内容を表示

スクロール 戻る一覧

• お知らせの内容が1画面に表示しきれない場合は、[カーソル▲▼]でお知らせの内容をスクロールさせてください。

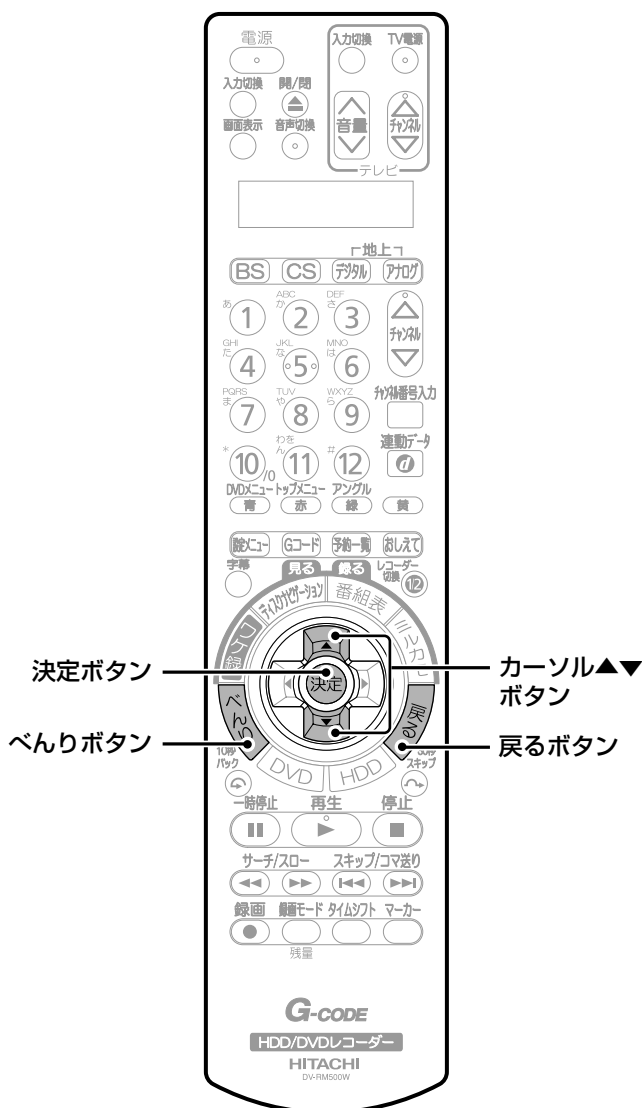
5 [戻る] を2回押す

メール・ボード画面が消えます。

お知らせ

- 本機にB-CAS カードが挿入されていないと、メールは受信できません。
- 放送局から送られてくるメールは31通まで記録されます。31通を超えた場合は、古いメールから自動的に消去されます。

B-CASカードの情報を見る

デジタル放送の契約内容を問い合わせるときなどに、B-CASカードの種別やIDなどが必要となります。このような場合に、B-CASカードの情報を表示して確認することができます。また、B-CASカードが正しく動作しているかテストすることもできます。

1 ［べんり］を2回押す

• べんりボタンの詳細については「べんりボタンの使いかた」（42ページ）をご覧ください。

2 ［カーソル▲▼］で「カード情報」を選び、［決定］を押す

3 B-CASカードの情報を確認する

カード情報

カード識別　：ＢＡ０３
カードＩＤ　：1111-2222-3333-4444-5555
グループＩＤ：

1010-1010/2020-2020 カードテスト
3030-3030
決定 実行　戻る 終了

• カードテストを行う場合は、［決定］を押してください。
  - B-CASカードが正常に動作している場合は、「正常に動作しています」と表示されます。
  - 正常に動作していない場合は、B-CASカードが本機に正しく挿入されているか確認してください（『接続・設定編』23ページ）。
• 「グループID」は表示されないことがあります。

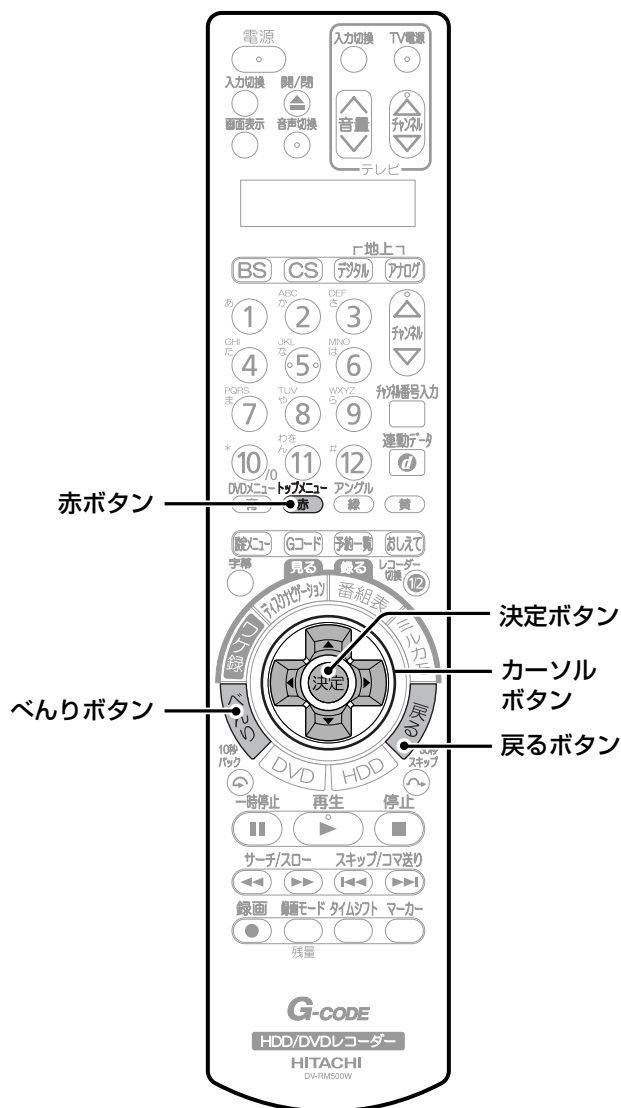
4 ［戻る］を押す

カード情報画面が消えます。

お好みのジャンルやキーワードから見たい番組を検索する

デジタル放送の視聴中に、ジャンルやキーワードから番組を検索できます。特定のジャンルのスポーツやお好みのアーティストの番組を見逃したくないときなどに便利です。

あらかじめ設定されている条件で検索する

あらかじめ用意されている映画、ドラマ、スポーツ、音楽の4つのグループには、「映画」、「ドラマ」、「スポーツ」、「音楽」のジャンルがそれぞれ設定されています。対象のジャンルを選ぶだけで、そのジャンルに当てはまる番組が一覧で表示され、そこから見たい番組や録画したい番組を直接選ぶことができます。必要に応じて、ジャンルを追加して分類することもできます（32ページ）。

1 デジタル放送の視聴中に［べんり］を押す

- べんりボタンの詳細については「べんりボタンの使いかた」（42ページ）をご覧ください。

2 ［カーソル ▲▼ ］で「かんたん検索」を選び、［決定］を押す

3 ［カーソル ◀▶ ］でグループを選び、［カーソル ▲▼ ］で見たい番組を選ぶ

- ［決定］を押すと、選んでいる番組の番組説明が表示されます。現在放送中の番組は選局、これから放送される番組は録画予約になります。
- ［赤／トップメニュー］を押すたびに、番組の表示順が日付順、チャンネル番号順に交互に切り換わります。

4 ［戻る］を押す

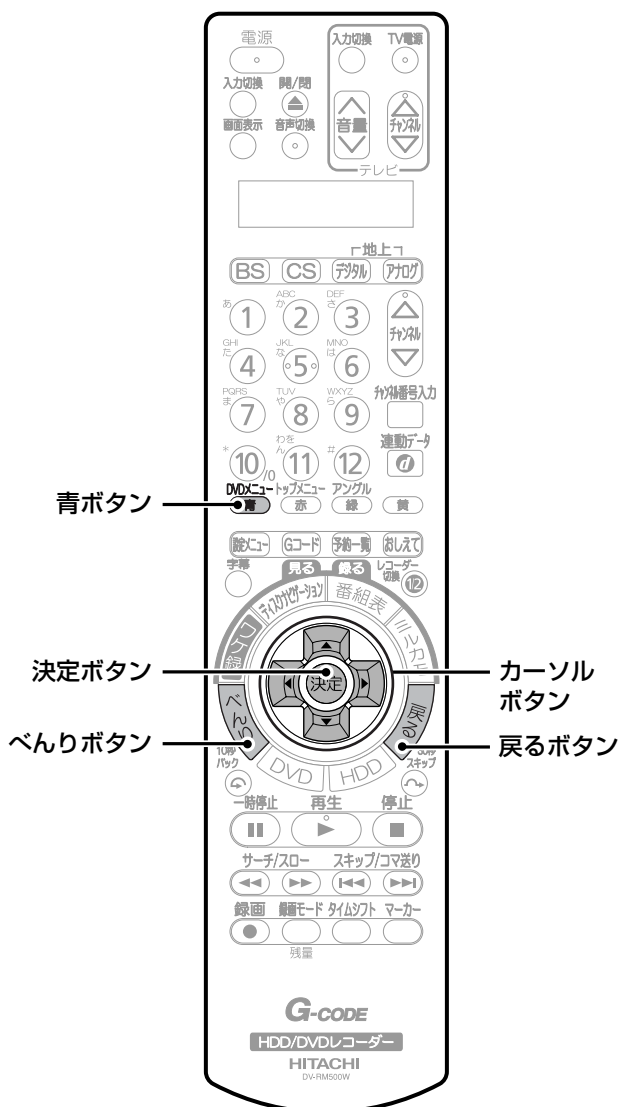
番組検索画面が消え、元の番組が表示されます。

検索条件を設定する

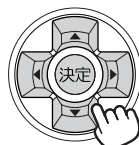
グループごとにお好みのジャンルやキーワードなどの検索条件を設定できます。

●最大7個までのジャンル・キーワードを設定できます。

●あらかじめ検索条件が設定されているグループ（映画、ドラマ、スポーツ、音楽）の設定も自由に変更できます。

●検索条件が1つも設定されていないグループ（マイ登録1、マイ登録2）は、検索条件を新たに設定して利用できます。

1 デジタル放送の視聴中に［べんり］を押す

• べんりボタンの詳細については「べんりボタンの使いかた」（42ページ）をご覧ください。

2 ［カーソル▲▼］で「かんたん検索」を選び、［決定］を押す

3 ［青／DVDメニュー］を押す

番組検索設定画面が表示されます。

• 番組説明の表示中でも同様の操作ができます。

4 ［カーソル◀▶］で検索条件を設定するグループを選び、［カーソル▲▼］で設定項目を選び、［決定］を押す

設定項目	内　容
ジャンル設定 (33ページ)	検索する番組のジャンルをメインジャンルおよびサブジャンルから設定します。
キーワード設定 (34ページ)	現在選ばれている番組名および番組説明から任意の部分を選び、キーワードとして設定します。
キーワード 入力・編集	番組を検索するためのキーワードを入力または変更します。
検索方法設定 (35ページ)	設定されたジャンルおよびキーワードのすべてを含む番組を検索するか、いずれかを含む番組を検索するかを設定します。
検索範囲設定 (35ページ)	検索する放送種類、放送サービス、期間を設定します。
グループ名変更 (36ページ)	各グループの名前を変更すします。
ジャンル・ キーワード削除 (36ページ)	設定したジャンルおよびキーワードを削除します。

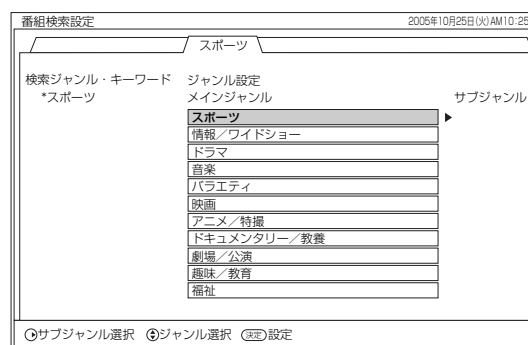
5 各項目の設定が終了したら、[戻る] を押す

番組検索設定画面が消え、番組検索画面に戻ります。

番組検索画面には、設定した条件に該当する番組が表示されます。

■ジャンルを設定する

1 番組検索設定画面（32ページ）で「ジャンル設定」を選ぶ

2 [カーソル ▲▼] でメインジャンルからお好みのジャンルを選び、[決定] を押す

- 選んだジャンルは、画面左側の検索内容欄に追加され、「＊」が表示されます。
- ジャンルを絞り込みたい場合は、[カーソル ◀▶] を押してサブジャンルに切り換えてからジャンルを選んでください。
- さらにジャンルを追加設定したい場合は、同様の操作を繰り返します。

3 ジャンルの設定が終了したら、[戻る] を押す

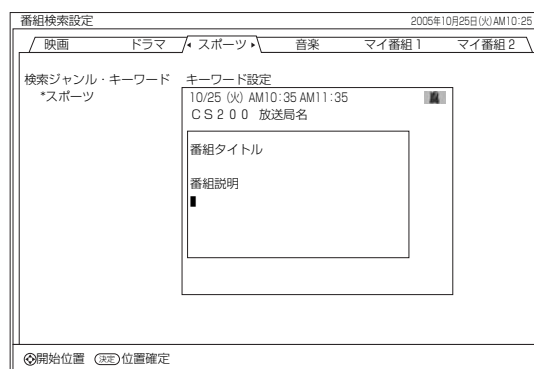
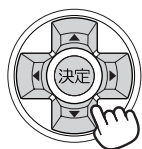
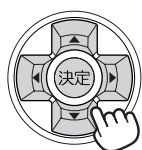
ジャンル設定画面が消え、番組検索設定画面に戻ります。

■番組情報からキーワードを設定する

1 番組検索設定画面（32ページ）で「キーワード設定」を選ぶ

2 ［決定］を押す

番組情報欄にカーソルが表示され、キーワードを選択できる状態になります。

3 ［カーソル▲▼◀▶］でキーワードの開始位置を選び、［決定］を押す

4 ［カーソル▲▼◀▶］でキーワードの終了位置を選び、［決定］を押す

開始位置と終了位置の間の部分がキーワードとして設定され、画面左側の検索内容欄に追加されます。

- さらにキーワードを設定したい場合は、手順2〜4を繰り返します。

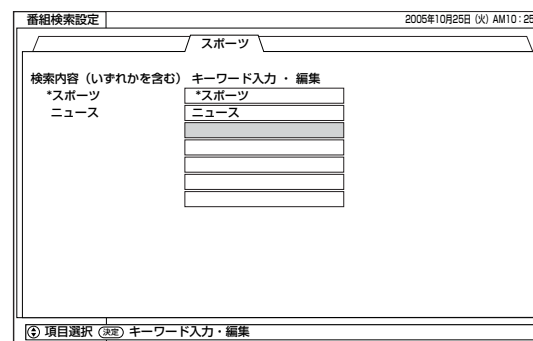
5 キーワードの設定が終了したら、［戻る］を押す

キーワード設定画面が消え、番組検索設定画面に戻ります。

■キーワードを入力する

1 番組検索設定画面（32ページ）で「キーワード入力・編集」を選ぶ

キーワード入力・編集画面が表示されます。

2 ［カーソル▲▼］でキーワード入力欄を選び、［決定］を押す

- すでに設定されているキーワードを変更したい場合は、変更したいキーワードの入力欄を選んでください。
- ジャンルは変更できません。

3 キーワードを入力する

文字の入力方法については、「文字を入力する」（135ページ）をご覧ください。

入力したキーワードが画面左側の検索内容欄に追加されます。

- さらにキーワードを追加入力したい場合は、手順2〜3を繰り返します。

4 キーワードの入力が終了したら、［戻る］を押す

キーワード入力画面が消え、番組検索設定画面に戻ります。

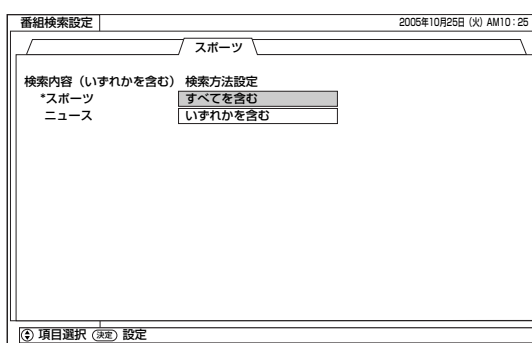
お知らせ

- 入力したキーワードにスペースが含まれる場合は、正しく検索できないことがあります。このような場合は、番組表のタイトル表示どおりに入力するか、入力文字数を減らしてから、再度検索してください。

■検索方法を設定する

1 番組検索設定画面（32ページ）で「検索方法設定」を選ぶ

検索方法設定画面が表示されます。

2 [カーソル▲▼］で検索方法を選び、[決定］を押す

設定項目	内　容
すべてを含む	設定されたキーワードおよびジャンルをすべて含む番組を検索します（AND検索）。
いずれかを含む	設定されたキーワードまたはジャンルのいずれかを含む番組を検索します（OR検索）。

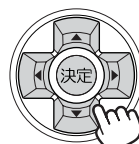
3 検索方法の設定が終了したら、[戻る］を押す

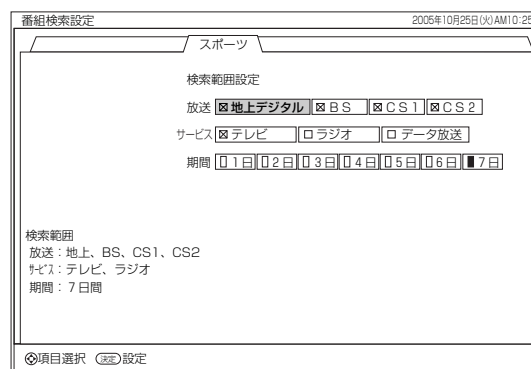
検索方法設定画面が消え、番組検索設定画面に戻ります。

■検索範囲を設定する

1 番組検索設定画面（32ページ）で「検索範囲設定」を選ぶ

検索範囲設定画面が表示されます。

2 [カーソル▲▼◀▶ ］で項目を選び、[決定］を押す

「放送」および「サービス」は、複数の項目を選ぶことができます。[決定］を押すたびに選択（☒）と解除（□）が切り換わります。

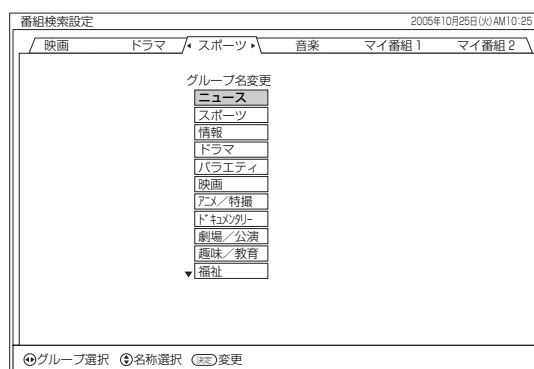
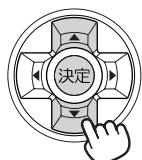
「期間」は、1つだけ選ぶことができます。項目を選ぶと▯が▮に変わります。

3 検索範囲の設定が終了したら、[戻る］を押す

検索範囲設定画面が消え、番組検索設定画面に戻ります。

■グループ名を変更する

1 番組検索設定画面（32ページ）で「グループ名変更」を選ぶ

グループ名変更画面が表示されます。

2 ［カーソル▲▼］でお好みの名前を選び、［決定］を押す

- グループ名を変更し直したい場合は、同様の操作を繰り返します。

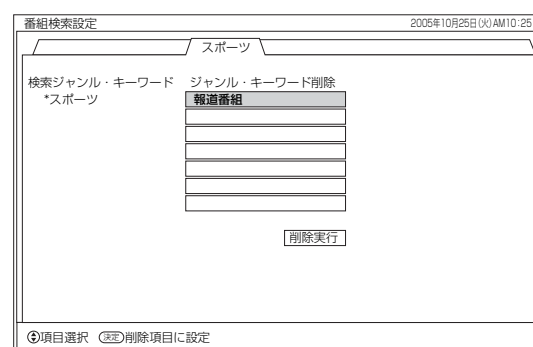
3 グループ名の変更が終了したら、［戻る］を押す

グループ名変更画面が消え、番組検索設定画面に戻ります。

■設定したジャンルまたはキーワードを削除する

1 番組検索設定画面（32ページ）で「ジャンル・キーワード削除」を選ぶ

ジャンル・キーワード削除画面が表示されます。

2 ［カーソル▲▼］で削除するジャンルまたはキーワードを選び、［決定］を押す

- 選んだジャンルまたはキーワードの右側に「削除する」と表示されます。
- さらにジャンルまたはキーワードを削除したい場合は、同様の操作を繰り返します。

3 ［カーソル▲▼］で「削除実行」を選び、［決定］を押す

ジャンル・キーワード削除画面が消え、番組検索設定画面に戻ります。

有料番組(ペイ・パー・ビュー)を購入する

ペイ・パー・ビューを購入する

BS、CSデジタル放送には、無料と有料の番組があります。さらに有料の番組には、事前に申し込みが必要な契約番組と、画面上で購入できる有料番組（ペイ・パー・ビュー）があります。

1 番組表（20ページ）でペイ・パー・ビューを選び、[決定]を押す

番組購入画面が表示されます。

• 番組購入画面には、購入する番組の金額やコピー情報などが表示されます。
• 購入前に数分間番組の内容を見ることができる番組があります。時間は番組によって異なります。

2 [カーソル ◀▶ ］で購入項目を選び、[決定］を押す

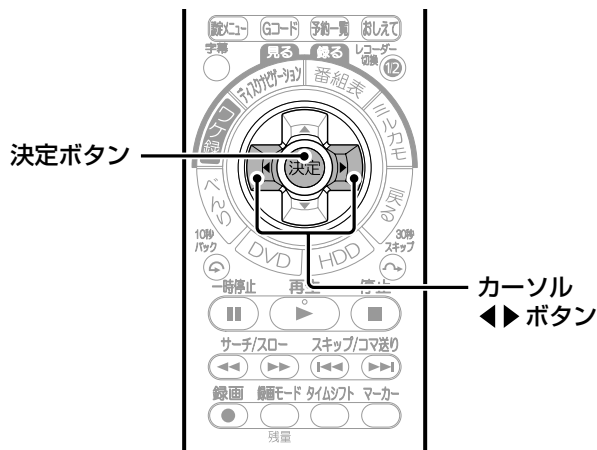
番組購入　2005年10月1日(土)AM8 :20

10/1（土） AM10:15 AM11:35
ＣＳ２００ 放送局名

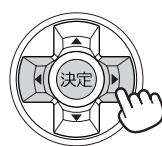
番組タイトル

有料番組です。視聴には購入操作が必要です
視聴購入：　200 円、録画購入：　300 円
アナログコピー可、デジタル１回コピー

視聴購入　録画購入　購入しない

選択　決定 実行

設定項目	内　容
購入する	番組を購入します。ただし、コピーガードによって録画できない場合があります。
購入しない	番組を購入しません。
視聴購入	番組を購入します。番組を見ることはできますが、コピーガードによって録画できません。
録画購入	番組を購入します。番組を見ることも、録画することもできます。

● 表示される購入項目は、番組によって異なります。

3 [カーソル ◀▶ ］で「はい」を選び、[決定］を押す

番組が購入されます。

• 購入しないときは、「いいえ」を選んで[決定]ボタンを押します。
• 番組を購入した時点で料金が課金されます。番組を観ていなくても料金が請求されますのでご注意ください。

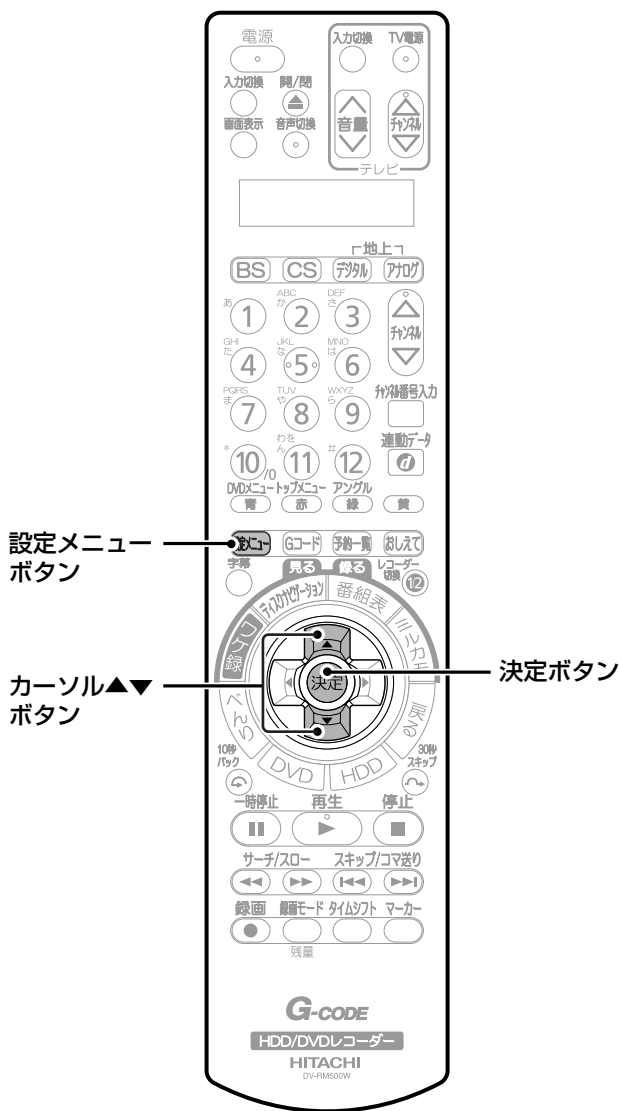
■コピーガードについて

BS・CS放送番組には、録画できないようにコピーガードがかかっている番組があります。コピーガードがかかっている番組は正常に録画できません。

お知らせ

● 購入した番組を観ているときでも、他の番組に切り換えたり、購入した番組に戻すことができます。
● 追加購入が必要な場合は、画面の指示に従って操作してください。
● 購入情報を番組のカスタマーセンターへ送信できなかった場合は、番組を購入できません。そのような場合は、「ペイ・パー・ビューを購入できなかったときは」（38ページ）をご覧になり、購入情報を手動で送信してください。

■ペイ・パー・ビューを購入できなかったときは

通常、購入情報は電話回線を通じて購入した番組のカスタマーセンターへ自動的に送信されます。何らかの理由で購入情報を自動送信できなかった場合は、手動で購入情報を送信してください。

お知らせ

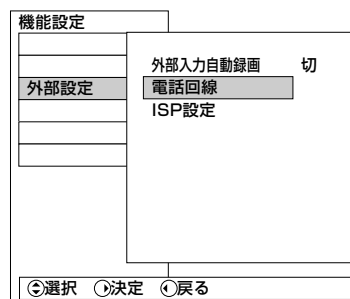
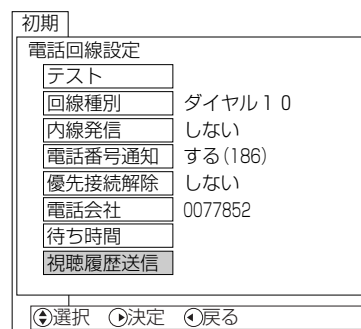
● B-CASカードが挿入されていないと、購入情報は送信できません。

1 [設定メニュー] を押す

機能設定画面が表示されます。

2 [カーソル▲▼] で「外部設定」を選び、[決定] を押す

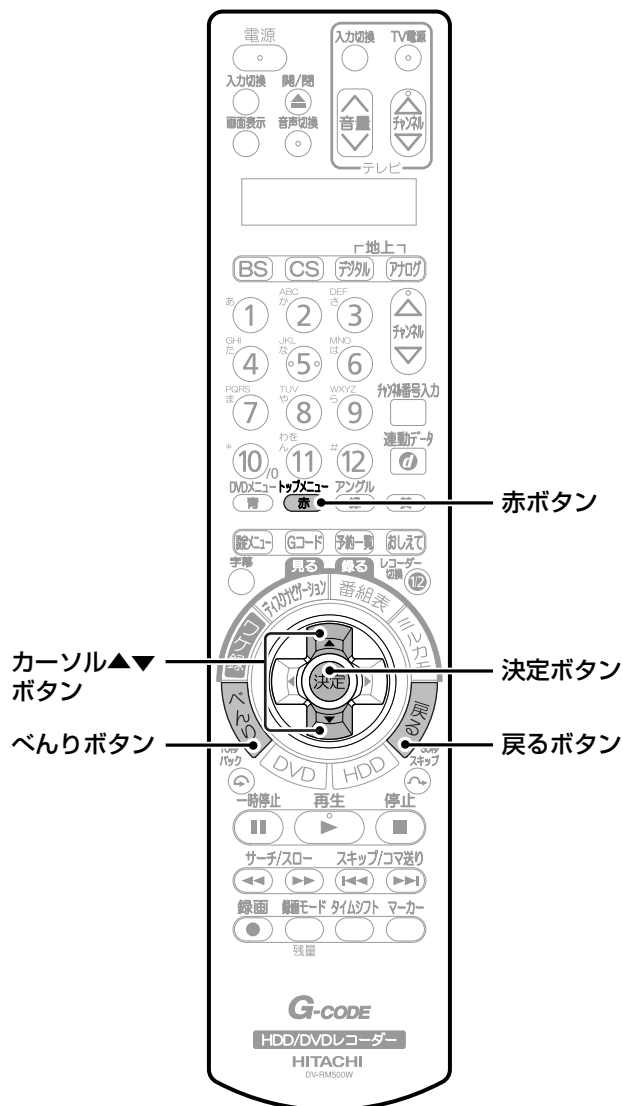
外部設定メニューが表示されます。

3 [カーソル▲▼] で「電話回線」を選び、[決定] を押す

4 [カーソル▲▼] で「視聴履歴送信」を選び、[決定] を押す

- 購入情報が送信され、外部設定メニュー画面に戻ります。購入情報の送信が終了するまで約1分かかります。
- 購入情報の送信が終了すると、メールが送られてきます。内容を確認してください（29ページ）。

5 [設定メニュー] を押す

機能設定画面が消えます。

ペイ・パー・ビューの情報を確認する

チャンネルや料金など、購入したペイ·パー·ビューの情報を10番組まで記録することができます。

1 [べんり]を3回押す

• べんりボタンの詳細については「べんりボタンの使いかた」（42ページ）をご覧ください。

2 [カーソル▲▼］ボタンで「利用状況」を選び、[決定］を押す

3 ペイ・パー・ビューの情報を確認する

• 情報を削除する場合は、[赤／トップメニュー]を押し、「はい」を選んで[決定]を押してください。すべての情報が削除されます。

4 [戻る]を押す

利用状況画面が消えます。

お知らせ

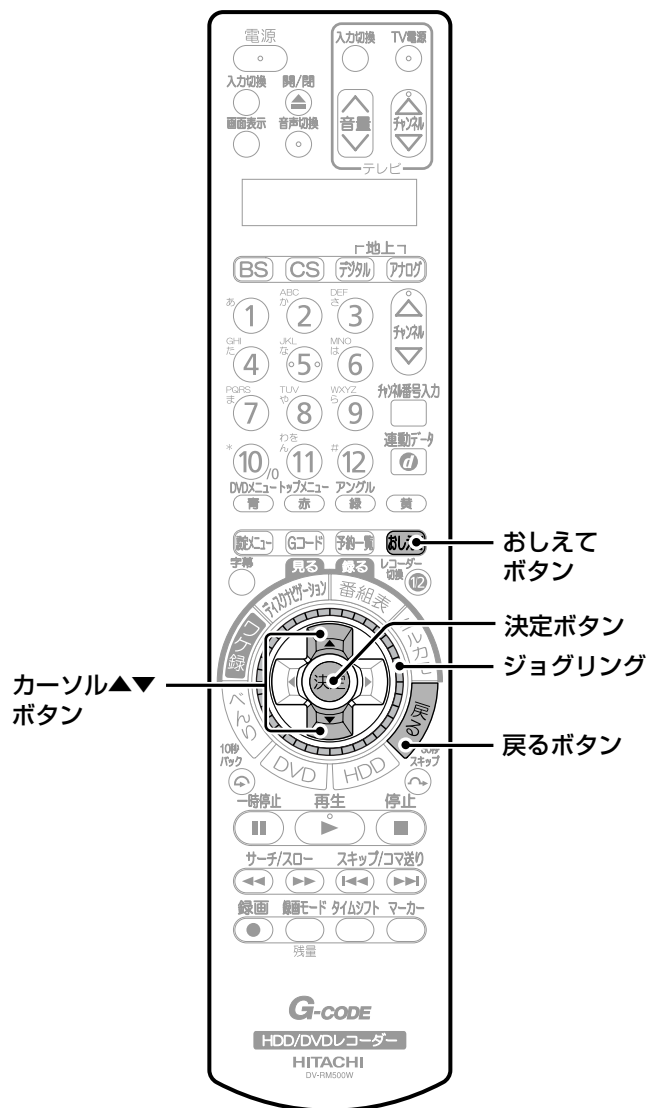
● 利用状況画面に表示される料金は、実際に請求される金額と異なる場合があります。

● 削除した情報は元に戻すことができませんのでご注意ください。

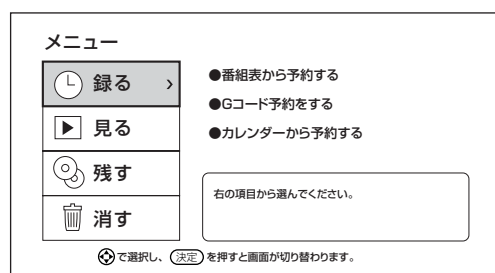
おしえてボタンの使いかた

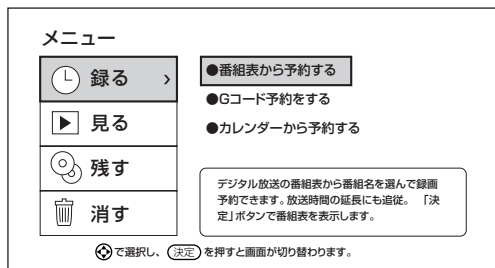
メニューの選びかた

本機には、「録る（録画）」、「見る（再生）」、「残す（ダビング）」、「消す（消去）」の各操作画面までお客様をスムーズにご案内するメニューが用意されています。

リモコンの［おしえてボタン］を押して、表示されるメッセージを参考にしながら操作するだけで、簡単に目的の機能を実行できます。

1 ［おしえてボタン］を押す

2 ［カーソル ▲▼］で「録る」、「見る」、「残す」、「消す」のいずれかを選び、［決定］を押す

選んだ機能の詳細項目が表示されます。

• ジョグリングを回すと［カーソル ▲▼］と同様に項目を選ぶことができます。

3 表示されるメッセージを参考にしながら、［カーソル ▲▼］で使いたい項目を選び、［決定］を押す

選んだ機能を実行する画面が表示されます。

• ［戻る］を押すと、通常画面に戻ります。

メニューの内容

■録る

設定項目	内容
番組表から予約する	デジタル放送の番組表から番組を選び、録画を予約します。野球など、延長があっても追従してくれます（57ページ）。
Gコード予約をする	新聞などの番組表に記載されているGコードを入力し、アナログ放送の番組を録画予約します（59ページ）。
カレンダーから予約する	今日を基準にした1週間のカレンダーを表示して、番組を選ぶだけで、毎週放送される連続ドラマなどを録画予約できます（67ページ）。

■見る

設定項目	内容
番組名から探す	HDDに録画された番組を再生します。番組名やジャンル、ユーザーなどに分類して検索できるワケ録ナビ画面から番組を選び、再生します（83ページ）。
日付から探す	HDDやDVDに録画された番組を再生します。すべての番組が日付順にサムネイルまたは一覧表示されるディスクナビゲーション画面から番組を選び、再生します（80ページ）。
DVDを見る	DVDを挿入してください。[決定]を押すとメニューが消えます（75ページ）。

■残す

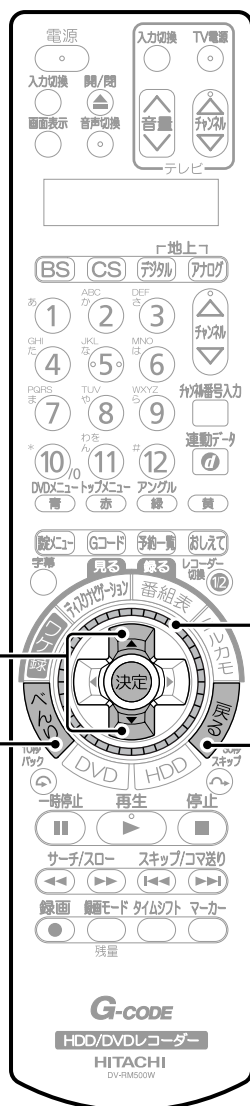
設定項目	内容
DVDへダビング/ムーブする	録画用のDVDを挿入し、HDDに録画された番組をDVDにダビングまたは移動します（121ページ）。

■消す

設定項目	内容
予約内容を消す	予約確認画面で不要な予約番組を選んで消します（73ページ）。
録画番組を消す	ディスクナビゲーション画面で不要な番組を選んで、ゴミ箱に移動します。ゴミ箱に移動した番組は、ゴミ箱を空にするまでHDDからは消えません（129ページ）。
番組をまとめて消す	ワケ録ナビ画面で録画番組を選んで、ゴミ箱に移動します。フォルダを選ぶと、そのフォルダ内のすべての番組をゴミ箱に移動できます。ゴミ箱に移動した番組は、ゴミ箱を空にするまでHDDからは消えません（131ページ）。

べんりボタンの使いかた

べんりメニューの選びかた

番組の視聴中や録画番組の再生、編集中などにリモコンの[べんり]ボタンを押すと、使用状況にあった便利な機能が一覧表示され、簡単に実行できます。

1 [べんり] を押す

べんりメニューが表示されます。

- べんりメニューが複数ページあるときは、[べんり] を押すたびに、1ページ目→2ページ目→3ページ目→通常画面の順に切り換わります。
- 表示されるメニューは使用状況によって異なります。

2 [カーソル▲▼]で項目を選び、[決定] を押す

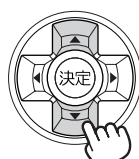
選んだ項目が実行されます。

- ジョグリングを回すと [カーソル ▲▼] と同様に項目を選ぶことができます。
- [戻る] を押すと、前のページまたは通常画面に戻ります。
- グレー表示の項目は、[決定] を押しても選べません。

3 操作が終了したら [戻る] を数回押す

べんりメニューが消えます。

- [べんり] を数回押しても、同じようにべんりメニューが消えます。

べんりメニューの内容

■基本的なべんりメニュー

● 1ページ目

べんり 1/3
プレイリスト
ディスク管理
予約一覧
番組説明
かんたん検索
テロップEPG
録画モード
選択 決定

設定項目	内容
プレイリスト (111ページ)	録画した番組からお好みの場面を集めて、プレイリストを作成します。
ディスク管理 (132ページ)	ディスクトレイに入っているディスクのタイトル入力やプロテクト、フォーマット、ファイナライズ、プロテクト設定を行います。
予約一覧 (72ページ)	録画予約した番組の確認、変更、取り消しを行います。また、マニュアル予約を行うこともできます。
番組説明 (27ページ)	現在見ているデジタル放送番組や、番組表などで選んでいる番組の情報を表示します。
かんたん検索 (31ページ)	ジャンルやキーワードからデジタル放送の番組を検索します。
テロップEPG (28ページ)	現在見ているデジタル放送で、これから放送される2日分の番組情報をテロップ表示します。
録画モード (53ページ)	デジタル放送では「TSX」、「TS」、「XP」、「SP」、「LP」、「EP」の6種類から、アナログ放送では「XP」、「SP」、「LP」、「EP」の4種類から録画モードを設定します。

● 2ページ目

べんり 2/3
サービス切換
メール・ボード
タイムシフト
ゆっくり再生
カード情報
ダビング
i.LINK操作
選択 決定

設定項目	内容
サービス切換 (19ページ)	デジタル放送で放送するサービスを、「テレビ放送」、「ラジオ放送」、「データ放送」の3種類から選びます。
メール・ボード (29ページ)	デジタル放送の放送局から送られてくるメールやボード（お知らせ）を表示します。
タイムシフト (24ページ)	現在見ている番組を一時停止します。
ゆっくり再生 (25ページ)	デジタル放送の番組や、「TSX」または「TS」モードで録画した番組をゆっくり（0.8倍速）再生します。
カード情報 (30ページ)	B-CASカードの情報を表示します。また、B-CASカードが正しく動作しているかどうかテストすることもできます。
ダビング (118ページ)	HDDからDVDへ、DVDからHDDへ、録画した番組をダビング（またはムーブ）します。
i.LINK操作 (DV-DH1000W/500W)	i.LINKコードで接続したi.LINK対応D-VHSビデオなどを本機で操作します。

● 3ページ目

べんり 3/3
写真を見る
VR静止画
ダビング中止
予約録画中止
利用状況
選択 決定

設定項目	内容
写真を見る (99ページ)	SDメモリーカードに記録されている静止画や、デジタルカメラで撮影した静止画をテレビ画面に表示します。
VR静止画 (98ページ)	DVD-RAMに記録されている静止画をテレビ画面に表示します。
ダビング中止 (122ページ)	実行中のダビングを中止します。
予約録画中止 (71ページ)	予約録画実行中に録画を中止します。
利用状況 (39ページ)	有料番組の利用状況を確認します。

べんりボタンの使いかた（つづき）

■ディスクナビゲーション画面表示中のべんりメニュー

● 1ページ目

べんり（編集） 1/2
サムネイル設定
タイトル編集
全番組消去
チャプター作成
プロテクト
プロテクト解除
ダビング
選択 決定

設定項目	内容
サムネイル設定 (82ページ)	サムネイル一覧の画像をお好みの場面に変更します。
タイトル編集 (126ページ)	録画した番組のタイトルを編集します。
全番組消去 (128ページ)	プロテクト（保護）されている番組以外のすべての録画番組を消去します。
チャプター作成 (104ページ)	録画した番組をチャプターで分割し、不要なチャプターを消去したり、選択したチャプターを再生時にスキップさせたり、プレイリストに登録したりします。
プロテクト (127ページ)	録画した番組を消去できないようにします。
プロテクト解除 (127ページ)	プロテクト（保護）されている番組の保護を解除します。
ダビング (118ページ)	HDDからDVDへ、DVDからHDDへ、録画した番組をダビング（またはムーブ）します。

● 2ページ目

べんり（編集） 2/2
リピート
番組分割
部分消去
選択 決定

設定項目	内容
リピート (94ページ)	再生中の番組やチャプターを繰り返し再生します。
番組分割 (102ページ)	録画した番組をお好みの場所で2つに分割します。
部分消去 (108ページ)	録画した番組の不要な部分を消去します。

■ワケ録ナビ画面表示中のべんりメニュー（サムネイル選択時）

● 1ページ目

べんり（編集） 1/2
サムネイル設定
タイトル編集
全番組消去
チャプター作成
プロテクト
プロテクト解除
ダビング
選択 決定

設定項目	内容
サムネイル設定 (86ページ)	サムネイル一覧の画像をお好みの場面に変更します。
タイトル編集 (126ページ)	録画した番組のタイトルを編集します。
全番組消去 (128ページ)	プロテクト（保護）されている番組以外のすべての録画番組を消去します。
チャプター作成 (104ページ)	録画した番組をチャプターで分割し、不要なチャプターを消去したり、選択したチャプターを再生時にスキップさせたり、プレイリストに登録したりします。
プロテクト (127ページ)	録画した番組を消去できないようにします。
プロテクト解除 (127ページ)	プロテクト（保護）されている番組の保護を解除します。
ダビング (118ページ)	HDDからDVDへ、DVDからHDDへ、録画した番組をダビング（またはムーブ）します。

● 2ページ目

べんり（編集） 2/2
番組分割
部分消去
フォルダ移動
選択 決定

設定項目	内容
番組分割 (102ページ)	録画した番組をお好みの場所で2つに分割します。
部分消去 (108ページ)	録画した番組の不要な部分を消去します。
フォルダ移動 (87ページ)	録画した番組を別のフォルダに移動します。

■ワケ録ナビ画面表示中のべんりメニュー（サブフォルダ選択時）

べんり
プロテクト
プロテクト解除
フォルダ名編集
選択 決定

設定項目	内容
プロテクト（127ページ）	フォルダの中の番組をまとめて消去できないようにします。
プロテクト解除（127ページ）	プロテクト（保護）されているフォルダの中の番組の保護をまとめて解除します。
フォルダ名編集（88ページ）	フォルダの名前を変更します。

■番組再生中のべんりメニュー（HDDに録画した番組）

べんり
プレイリスト
ゆっくり再生
タイムナビ
番組説明
ダビング
ダビング中止
予約録画中止
選択 決定

設定項目	内容
プレイリスト（111ページ）	録画した番組からお好みの場面を集めて、プレイリストを作成します。
ゆっくり再生（25ページ）	デジタル放送の番組や、「TSX」または「TS」モードで録画した番組をゆっくり（0.8倍速）再生します。
タイムナビ（95ページ）	録画した番組の再生中に見たい場面の時刻を選び、そこから再生を始めます。
番組説明（27ページ）	現在見ているデジタル放送番組や、番組表などで選んでいる番組の情報を表示します。
ダビング（118ページ）	HDDからDVDへ、DVDからHDDへ、録画した番組をダビング（またはムーブ）します。
ダビング中止（122ページ）	実行中のダビングを中止します。
予約録画中止（71ページ）	予約録画実行中に録画を中止します。

■DVDビデオ再生中のべんりメニュー

べんり
タイトルリピート
チャプタリピート
アングル
タイトル選択
DVDメニュー
選択 決定

設定項目	内容
タイトルリピート（94ページ）	タイトル単位で繰り返し再生します。
チャプタリピート（94ページ）	チャプター単位で繰り返し再生します。
アングル（97ページ）	複数の方向から映像を記録したディスクの場合、最大9アングルまでカメラアングルを切り換えることができます。
タイトル選択	タイトル番号を指定して再生します。
DVDメニュー	DVDビデオのディスクメニューを表示して、さまざまな操作を行います。

■CD再生中のべんりメニュー

設定項目	内容
全曲リピート（94ページ）	CDに記録されているすべての曲を繰り返し再生します。
一曲リピート（94ページ）	再生中の曲だけを繰り返し再生します。